

予算特別委員会資料請求一覧(平成31年3月)

資料番号	件名	請求日	請求者	所管
1	市職員役職別年間給与総額一覧	H31.3.5	小松委員	職員課
2	市民活動応援補助金に係る実績等一覧(平成28年度～平成30年度)	H31.3.5	小松委員	地域政策課
3	小田原市市民活動推進委員会委員名簿	H31.3.5	小松委員	地域政策課
4	小田原市空家等対策協議会委員名簿	H31.3.5	小松委員	地域安全課
5	小田原市女性の活躍推進協議会委員名簿	H31.3.5	小松委員	人権・男女共同参画課
6	小田原市文化振興ビジョン推進委員会委員名簿	H31.3.6	小松委員	文化政策課
7	小田原城ミュージックストリート実行委員会委員名簿	H31.3.6	小松委員	文化政策課
8	市民による小田原音楽フェスティバル実行委員会委員名簿	H31.3.6	小松委員	文化政策課
9	清閑亭を核としたまちづくり事業の実施事業者及び実施事業内容等	H31.3.6	小松委員	文化政策課
10	平成30年度おだわら文化事業実行委員会委員名簿	H31.3.6	小松委員	文化政策課
11	福祉施設に就労する障がい者の平均工賃(県内圏域別)	H31.3.6	浅野委員	障がい福祉課
12	県内19各市における一人当たりの保険料及び一般会計繰入金	H31.3.7	関野委員	保険課
13	平成30年度 認知症をにんちしよう会名簿	H31.3.7	小松委員	高齢介護課
14	捕獲檻の種類ごとの利用申請件数	H31.3.7	浅野委員	環境保護課
15	メダカで気づく小田原の豊かな暮らしデザインプロジェクトの会員一覧	H31.3.7	小松委員	環境保護課
16	地域医療連携室の具体的な相談件数及び内容(平成29年度)	H31.3.7	小松委員	医事課
17	全国競輪施行者協議会分担金、県競輪主催者連絡協議会分担金、小田原競輪運営協議会分担金、JKA交付金(1号から3号)及びJKA委託金の決算額(過去10年間)	H31.3.8	鈴木紀夫委員	事業課
18	小田原競輪場開催警備保安業務(単価契約)・清掃管理業務の入札調書の写し	H31.3.8	小松委員	事業課
19	いこいの森有料施設の市内市外別の利用者数(過去5年間)	H31.3.8	浅野委員	農政課
20	市内森林全体面積、一部事務組合・財産区が管理する森林面積及び管理者別森林位置図	H31.3.8	今村委員	農政課
21	小田原市開発審査会委員名簿	H31.3.12	小松委員	都市政策課
22	まちなか再生支援事業に係る協議会委員名簿	H31.3.12	小松委員	まちづくり交通課
23	市営住宅の間取り別、階層別、空室状況	H31.3.12	浅野委員	建築課

予算特別委員会資料請求一覧(平成31年3月)

資料番号	件名	請求日	請求者	所管
24	小田原駅東西自由連絡通路条例	H31.3.12	今村委員	土木管理課
25	小田原駅東西自由連絡通路条例施行規則	H31.3.12	今村委員	土木管理課
26	小田原駅東西自由連絡通路条例に係る審査基準	H31.3.12	今村委員	土木管理課
27	過去3年間の消防現勢(①消防力の整備指針算定数②消防職員数③救急担当職員数④火災件数⑤救急件数⑥救急隊用消耗品費)一覧	H31.3.12	小松委員	広域調整課
28	消防団全23分団(女性分団含む)に係る小型動力ポンプ及び小型動力ポンプ積載車配置状況一覧	H31.3.12	小松委員	小田原消防署 消防課
29	平成30年度いじめ防止対策調査会委員名簿及び開催内容	H31.3.13	木村委員	教育総務課
30	平成30年度いじめ問題対策連絡会構成員名簿及び開催内容	H31.3.13	木村委員	教育指導課
31	学校別不登校児童・生徒数、出現率及びいじめ認知件数(過去5年間)	H31.3.13	安藤委員	教育指導課
32	平成30年度特別支援学級在籍児童・生徒数及び支援員数	H31.3.13	安藤委員	教育指導課
33	月別・学校別80時間以上超過勤務者数(平成30年4月～平成31年2月)	H31.3.13	安藤委員	教育指導課
34	平成30年度小田原市立学校教職員衛生委員会の開催内容	H31.3.13	安藤委員	教育指導課
35	平成29年度学校教職員の療養休暇取得者・休職者・退職者数	H31.3.13	安藤委員	教育指導課
36	平成30年度学校別部活動の内容、顧問数及び地域指導者数	H31.3.13	安藤委員	教育指導課
37	要保護及び準要保護児童・生徒援助費算出根拠	H31.3.13	武松委員	教育指導課
38	要保護及び準要保護児童・生徒援助費支給人数、受給割合及び支給額(過去3年)	H31.3.13	武松委員	教育指導課
39	小田原市文化財保護委員会委員名簿	H31.3.13	小松委員	文化財課
40	青少年相談の件数と内容(過去5年)	H31.3.13	安藤委員	青少年課
41	平成29・30年度指導者養成・派遣事業の実績(派遣先、指導員名簿、活動内容、参加者数等)	H31.3.13	小松委員	青少年課
42	平成29・30年度地域・世代を超えた体験学習事業の実績(指導者名簿、体験学習事業内容、参加者数等)	H31.3.13	小松委員	青少年課
43	小田原市青少年育成推進員名簿及び報酬	H31.3.13	小松委員	青少年課
44	情報発信支援事業の支援先及び交付額	H31.3.13	小松委員	青少年課
45	小田原市青少年問題協議会委員名簿及び報酬	H31.3.13	小松委員	青少年課

市職員役職別年間給与総額一覧

〔一般職員〕

単位：千円

職位	給料	管理職手当	その他手当	年間合計	退職手当
理事級	5,659	1,182	3,544	10,385	27,062
		(月額：99)			
部長級	5,555	1,159	3,531	10,245	26,577
		(月額：97)			
副部長級	5,422	1,067	3,251	9,740	26,103
		(月額：89)			
課長級	5,168	1,017	3,247	9,432	24,999
		(月額：85)			
副課長級	4,814	898	3,043	8,755	(22,690)
		(月額：75)			
係長級	4,488	—	3,324	7,812	21,855
主査級	3,941	—	2,878	6,819	(20,465)
主任級	2,875	—	2,198	5,073	—
主事級	2,517	—	1,840	4,357	—
主事補級	2,405	—	1,646	4,051	—

- ・ 数値は、平成29年度実績の一人当たりの平均年間支給額
- ・ 退職手当欄の（ ）内は、平成28年度実績の一人当たりの平均支給額
- ・ 一般行政職のうち消防職・再任用職員は除く

〔常勤特別職〕

単位：千円

	年間給与額 (H30年度見込)	退職手当
市長	17,591	21,340
副市長	14,546	11,764
教育長	12,570	7,624

- ・ 退職手当は、1期退職時の支給額

市民活動応援補助金に係る実績等一覧（平成28年度～平成30年度）

【平成28年度】

<スタートアップコース>

	事業名	団体名	代表者	会員数(人) ※申請時	概要	交付額 (円)
1	タグラグビーを通じた子どもの健全育成とスポーツ振興	小田原タグクラブ	染矢 慶太	37	子どもの健全育成とスポーツ振興のために、小田原市並びに近隣地域の小学生、未就学児を対象に、タグラグビークラブの運営を通じたタグラグビーの普及、育成事業を行います。	100,000
2	SNOAみかん農園プロジェクト	シニアネットワークおだわら&あしがら	市川 公雄	59	耕作放棄地が拡大する早川・片浦地域で、行政・みかん農家・市民が三位一体となり農地を再生、新たに湘南ゴールドなど柑橘の少量・多品種栽培にチャレンジします。多くのシニアが農作業に関わることで、苗木の植栽から成木までの世話、そして収穫の喜びを味わうと同時に、みかん栽培技術を習得し、さらなる耕作放棄地の再生に繋がることが期待されます。	100,000
3	ODAWARAワークショップ	ODAWARAワークショップ実行委員会	飯室 哲也	8	小田原市内の施設（小田原宿なりわい交流館、小田原邸園交流館清閑亭等）を使用して、現代美術を中心としたワークショップを開催します。小田原市民の一般成人を主な対象として、ワークショップでの作品制作と制作した作品の「作品展」を開催します。	100,000
4	ボランティアが扱う刈払機の安全知識と技術習得の普及と地域環境保全への貢献事業	特定非営利活動法人小田原食とみどり	鳥居 啓宣	正会員 33 賛助会員 83 団体会員 5	危険度の認知が低い刈払機の講習会を市民ボランティアに向けて実施し、より安全な知識と操作方法を身につけてもらい、耕作放棄におけるボランティアが行う圃場管理作業の事故予防に役立てることと、地域周辺の環境保全活動に貢献することを目的とします。	100,000
5	スポーツを支える	下府中コミュニティ Shin2	原 照夫	15	酒匂川河川敷サッカー場の維持管理用補植苗の提供、JFAグリーンプロジェクトサポートシティー活動、ポット苗づくりイベント、圃場の維持管理を行います。	100,000

<ステップアップコース プランA>

	事業名	団体名	代表者	会員数(人) ※申請時	概要	交付額 (円)
1	Art Now 2016	小田原文化芸術協会	杉崎 宗雲	42	小田原城を含む城址公園や、江戸期や小田原明治大正期の残された建築物にみる小田原らしさのもつ施設を生かしての、小田原にかかわりのある作家たちによる、6月あじさい・花菖蒲の季節の観光文化芸術展です。街中の店舗の展示も含め、展開していくものです。	200,000

2	書道指導者育成による書道の普及事業・社会貢献事業	書道指導者育成協会	堤 千恵子	38	書道指導者育成協会が育成した書道指導者が、小中学生向け書道教室、小中学校でのスクールボランティア活動及び教員への指導や、各種イベントに参加することにより、書道の普及を図るとともに人と人とのつながりを大切にしながら、社会に貢献できる活動を行います。	200,000
3	小田原子育て支援ポータルサイト「ぴんたっこ」スマートフォン向けWEBサイト新規構築事業	小田原子育て支援ポータルサイト「ぴんたっこ」運営協議会	榮 誠司	7	小田原で子育て中の世帯に、子育てに役立つ情報（例：イベント情報・幼稚園・保育園・公園・行政情報等）を提供します。子どもの成長や生活に合わせて、欲しい時に簡単に、民間と行政の情報をまとめて入手できるサイトを目指します。	200,000

<ステップアップコース プランB>

	事業名	団体名	代表者	会員数(人) ※申請時	概要	交付額 (円)
1	トムソーヤになろう（自然体験による人間再生）	NPO法人命を大切にする小田原を創る会	椎野 典子	正会員 27 賛同会員 68	全国の統計によると、児童の体力測定の結果、子供達の体力が衰退しています。そこで未来に立ち向かう子供達を自然体験の中で育成し体力をつけます。山登り、樹木から吊るしたロープでターザンのように木から木へ渡り歩く、山林の中での探検、今まで触れる事が出来なかった自然体験を通し、心と身体を育成する機会を作ります。	300,000

【平成29年度】

<スタートアップコース>

	事業名	団体名	代表者	会員数(人) ※申請時	概要	交付額 (円)
1	ゲンジボタル生息環境整備事業	螢田に螢を育む会	松谷 良峰	39	小田原アリーナ敷地内の水路（通称、螢川）にゲンジボタルがしっかり生息できる環境を整備する「ゲンジボタル繁殖3カ年計画」の初年度として、螢川におけるカワニナの生育活動を進めます。	100,000
2	沼代竹林整備	特定非営利活動法人 小田原山盛の会	兵頭 昌雄	41	当会は小田原環境志民ネットワークと野鳥の会が中心になって実施する沼代サンバプロジェクト実行委員会のメンバーとなっており、野鳥の会が再生中の棚田周辺の放置竹林の整備を行い、生物多様な環境づくりを行います。また近年シカが増加し、雄ジカの角こすりによる剥皮害が激増しています。被害地の立木保護のため竹を有効利用し、保護材として竹フェンスを制作、設置します。	100,000
3	親子を中心とした、多世代交流スペース	NPO法人 子育ての輪Lei	海野 美和	13	0～18歳の乳幼児や児童、その児を持つ保護者の方、地域のシニア世代など幅広い世代交流ができる居場所作りを目的とします。	100,000

<ステップアップコース プランA>

	事業名	団体名	代表者	会員数(人) ※申請時	概要	交付額 (円)
1	ラグビーを通じた子どもの健全育成とスポーツ振興	小田原ラグクラブ	染矢 慶太	42	子どもの健全育成とスポーツ振興のために、小田原市並びに近隣地域の小学生、未就学児を対象に、ラグビークラブの運営を通じたラグビーの普及、育成事業を行います。	200,000
2	災害ボランティアセンターの運営支援と防災意識の啓発	西湘災害ボランティアネットワーク	菅野 良子	27	小田原に大地震などの災害が発生した場合に、市の災害対策本部の指示で社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを開設・運営する際に、民間団体としてそれを支援・協力することを主目的として訓練に励んでいます。また、日頃より自ら並びに一般市民の防災、減災、災害時の安全確保などについて講演会、勉強会、パネル展示、図上訓練などを通じて知識と馴染み度を高め、防災意識の啓発・高揚を図る活動も実施しています。更に、会の存在と活動の意義をPRし新入会員の勧誘活動も実施しています。	200,000
3	SNOAみかん農園プロジェクト	シニアネットワーク おだわら&あしがら	市川 公雄	93	耕作放棄地が拡大する早川・片浦地域で、行政・みかん農家・市民が三位一体となり農地を再生、湘南ゴールドなど柑橘の少量・多品種栽培を継続します。多くのシニアが農作業に関わることで、苗木の植栽から成木までの世話、そして収穫の喜びを味わうと同時に、みかん栽培ノウハウを習得します。併せて当年度は、周辺の耕作放棄地再生にチャレンジします。	200,000

4	スポーツを支える	NPO法人 下府中コミュニティ Shin2	森重 宏明	15	スポーツを支えよう 芝生づくり講習会 酒匂川河川敷サッカー場の維持管理用補植苗の提供 JFAグリーンプロジェクトサポートシティー活動 ポット苗づくりイベント 圃場の維持管理	200,000
5	酒匂川水系のメダカとその生息環境を保全・整備する事業	めだかさポーターの会	山田 純	75	市の「緑と生き物を守り育てる条例」が指定する「野生の生き物保護区」を中心に、保護指定のメダカとその生息自然環境を守るために、巡回、雑草や藻類の除去、ゴミ収集、有害動植物の駆除、ピオトープの拡充（一般社団法人おだわら農人めだかの郷とタイアップしての創設・管理）などの現地活動を定期的実施するとともに、同メダカや自然環境を保護することの重要性を一般市民とともに考え、学ぶための講演会・勉強会などの啓蒙、啓発活動を定期的実施しています。	200,000
6	花みずきの会	花みずきの会	鈴木 あさみ	9	日本には素晴らしい伝統文化がたくさん存在します。時の流れと共に、今、伝統文化の継承があやぶまれる時代です。日本の季節、日本人の感性を大事にしたいいけ花も例外ではありません。いけ花文化の将来に危機を感じ、この文化を継承、普及させ、その魅力を十分に発信します。広い層を対象に、《いけ花を見る》《いけ花にふれる》《いけ花を学ぶ》事業を展開します。	200,000
7	からくりパズルフェスタ2017	小田原・箱根「からくりパズル」を広める会	丸山 皓史	団体 7 個人 5	地域住民・観光客を対象として、地域産業としての「からくりパズル」を理解してもらい、地域産業の発展を促し、地域文化の発展継承を目指すものです。	200,000

<ステップアップコース プランB>

	事業名	団体名	代表者	会員数(人) ※申請時	概要	交付額 (円)
1	リハビリフェスタ2018	県西地区リハビリテーション連絡協議会	酒井 勇紀	76 (H28.12.15 現在)	県西地域（2市8町）の地域住民を対象に、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、鍼灸マッサージ師などリハビリテーション関連職種の有志がイベントを開催します。 協賛企業様のブース出展や様々なステージ企画、各種講演、体力測定、マッサージなど提供します。	300,000

【平成30年度】

<スタートアップコース>

	事業名	団体名	代表者	会員数(人) ※申請時	概要	交付額 (円)
1	口唇口蓋裂児の健やか子育て事業	虹の会（口唇口蓋裂児を持つ親の会）	高橋 郁子	35	口唇口蓋裂児を持つ親の育児不安を軽減させるため、当事者やその関係者、病気について知りたい方を対象にして、歯科矯正治療についてと育児疲れを癒すマッサージ法の講習会を開催します。口唇口蓋裂について多くの人が理解することが、育児支援に繋がると考えます。	67,000
2	ニホンジカ捕獲対策のための誘引試験	特定非営利活動法人小田原山盛の会	兵頭 昌雄	41	本会は2015年より箱根山地のシカ調査を開始し、箱根山地でもニホンジカの分布拡大が進み、植生劣化が生じ、農林業被害が頻発している事を明らかにしてきました。低密度下における有効な捕獲手法を確立するため、嗜好性の高いアオキを誘引物として使用する誘引捕獲試験を実施します。	100,000
3	みんなで楽しく手話ダンス	おはなしびっくりにこ	土屋 優子	9	手話ダンスグループ「ハンドサイン」をむかえ、みんなで楽しい手話ダンスを行います。	100,000
4	家の外にも居場所を！	アペゼ	清水 三美子	5	高齢期への準備や、いつまでも若々しく過ごすために毎回テーマを決めて連続講演会と交流会を企画・運営します。家から外に出る機会を提供し、日々の張り合いをみつけるための事業です。対象は一般市民の皆さんですが、中高年や、特に経験豊富で潜在能力の高い主婦層を掘り起こすことで、家庭での健康増進や地域の活性化につなげます。	100,000

<ステップアップコース プランA>

	事業名	団体名	代表者	会員数(人) ※申請時	概要	交付額 (円)
1	SNOAみかん農園プロジェクト	シニアネットワークおだわら&あしがら	市川 公雄	120	耕作放棄地が拡大する早川・片浦地域で、農地を再生、湘南ゴールドなど柑橘の少量・多品種栽培を継続します。多くのシニアが農作業に関わることで、苗木の植栽から成木までの世話、そして収穫の喜びを味わうと同時に、みかん栽培ノウハウを習得します。同時に昨年度始めた周辺耕作放棄地への支援を継続します。	200,000
2	防災意識・知識の啓発と普及事業	西湘災害ボランティアネットワーク	菅野 良子	29	当会は、災害ボランティアセンター運営支援のため日頃より訓練と研鑽に励んでいます。この事業では、これまでの活動の経験を活かし、一般市民の防災意識・知識の啓発・普及を図ることを目的として、災害現場での救援経験者や防災関係有識者による講演会、DIG、HUG、クロスロードの公開演習、防災ボランティアセンターの運営訓練、防災パネル展などを実施します。	100,000
3	スポーツを支える	NPO法人下府中コミュニティShin2	森重 宏明	10	スポーツを支えよう 芝生の上スポーツイベント 地域施設利用団体等への説明会 酒匂川河川敷サッカー場の維持管理用補植苗の提供 ポット苗づくりイベント 圃場の維持管理 JFAグリーンプロジェクトサポートシティー活動	200,000

4	親子を中心とした、多世代交流スペース	おだわら児童館連合	岩瀬 祐子	20	幅広く世代交流ができる居場所の開催、普及活動を行っていきます。その中で夏休みの宿題の学習支援、文化活動の機会の提供等を行います。また、町歩きを実施します。小田原市に転入してきたばかりで不慣れな方をはじめ、地元に関心する方々にとっても自分たちの暮らす町をより知るきっかけを作っていきます。	193,000
5	書道指導者育成による書道の普及事業・社会貢献事業	書道指導者育成協会	堤 千恵子	54	書道指導者育成協会が育成した書道指導者が、小中学生向け書道教室、小中学校でのスクールボランティア活動及び教員への指導や、各種イベントに参加することにより、書道の普及を図るとともに人と人とのつながりを大切にしながら、社会に貢献できる活動を行います。	200,000
6	酒匂川水系のメダカとその生息地環境を保全・整備する事業	めだかさポーターの会	山田 純	75	市の「緑と生き物を守り育てる条例」が指定する「野生の生き物保護区」を中心に、保護指定のメダカとその生息自然環境を守るために、巡回、雑草や藻の除去、ゴミ収集、有害動植物の駆除、ビオトープの拡充（一般社団法人おだわら農人めだかの郷との協働による創設・管理）の現地活動を定期的実施します。また、同メダカや自然環境を保護することの重要性を市民と共に、考え学ぶための講演会・勉強会の啓蒙、啓発活動を定期的実施します。	200,000
7	子育て世代から発信する防災事業	NPO法人 子育ての輪 L e i	海野 美和	10	小田原に関わる人々や特に子育て世代に対し、災害について、自分や家族、子供達を守る方法などについて学ぶ機会を幅広く提供します。講座の開催、防災食の試食や防災館を見学することを通し防災を体験的に学びます。また、子供から大人まで楽しみながら学べる教材を開発します。	140,000
8	第10回鉄道資料展開催	小田原鉄道歴史研究会	小室 刀時朗	8	市民の皆さん、観光客に『鉄道のまち小田原』をお知らせし、興味、関心をもっていただきます。 1. 第1回から第9回まで毎年開催した鉄道資料展で蓄積した鉄道資料を展示します。 2. 会出版の絵本『デゴニものがたり』の朗読会、鉄道模型の運転会を実施し、鉄道の魅力などを解説します。 3. 会作成の資料集、リーフレット、写真集、グッズなどを販売します。	100,000

<ステップアップコース プランB>

	事業名	団体名	代表者	会員数(人) ※申請時	概要	交付額 (円)
1	リハビリフェスタ2019	県西地区リハビリテーション連絡協議会	酒井 勇紀	82 (H29.4.20 現在)	県西地域（2市8町）の地域住民を対象に、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、鍼灸マッサージ師などリハビリテーション関連職種の有志がイベントを開催します。 協賛企業様のブース出展や様々なステージ企画、各種講演、体力測定、マッサージなど提供します。	300,000

小田原市市民活動推進委員会委員名簿

任期:平成29年7月1日～平成31年6月30日

区 分		氏 名	関係団体等	備 考
公募市民	1	ハラダ スダラ 原田 スダラ	公募委員	
	2	マスダ マイコ 益田 麻衣子	公募委員	
市民活動に関する知識・経験等を有する者	3	アリガ カオル 有賀 かおる	放課後子ども教室コーディネーター	副委員長
	4	カウ シナガ 加藤 芳永	小田原市自治会総連合	
	5	トノ ユキコ 戸田 由紀子	pp@seisho (プレイパークをつくる会@西湘)	
	6	ヤマダ キクヨ 山田 菊代	小田原市社会福祉協議会	
事業者	7	オオモリ タカシ 大森 崇	さがみ信用金庫	
学識経験者	8	イハラ アキラ 菴原 晃	小田原市立足柄小学校校長	
	9	マエダ シゲトシ 前田 成東	東海大学教授	委員長
市の職員	10	スギヤマ タカシ 杉崎 貴代	市民部副部長	

小田原市空家等対策協議会 委員名簿

任期:平成31年1月15日～平成33年1月14日

	職名等	氏名
会長	相模女子大学エグゼクティブアドバイザー	松下 啓一
副会長	小田原市自治会総連合 副会長	川口 博三
委員	神奈川県弁護士会 弁護士	白川 秀信
委員	神奈川県宅地建物取引業協会 小田原支部副支部長	府川 勝
委員	神奈川県土地家屋調査士会 土地家屋調査士県西支部副支部長	青木 一高
委員	神奈川県建築士事務所協会 県西支部支部長	長谷川 匡
委員	小田原市地区社会福祉協議会 連絡協議会副会長	下川 泉
委員	小田原市長	加藤 憲一

小田原市女性の活躍推進協議会 委員名簿

(任期：2018年8月30日～2020年3月31日)

規則第3条 第1項	区 分	氏 名 (敬称略)	所属団体・役職等	備 考
第1号	本市を管轄する公共 職業安定所の職員	関口 勝弘	小田原公共職業安定所 統括職業指導官	
第2号	学識経験者	吉田 眞理	小田原短期大学学長	会 長
第3号	地域経済団体 の役職員	山岡 弘	小田原箱根商工会議所 専務理事	
第4号	事業者を代表する者 (事業所名五十音順)	片岡 秀文	サンネット(株) 取締役企画総務部長	
		橘高 さかえ	(株)鈴廣蒲鉾本店 人材開発課長	
		相内 ゆか	東京電力パワーグリッド(株) 小田原支社長	
		秋元 美里	(株)まるだい運輸倉庫 取締役副社長	
第5号	労働者を代表する者	山口 誠	小田原・足柄地域連合 事務局長	
第6号	市の職員 (組織機構順)	山崎 文明	市民部長	職 務 代理者
		北村 洋子	子ども青少年部長	
		座間 亮	経済部長	
第7号	市長が必要 と認める者			

小田原市文化振興ビジョン推進委員会委員名簿

(平成27年6月～平成29年6月)

役職	氏名	選出区分	備考(上段:職業等、下段:主な活動等)	住所
委員長	みずた ひでこ 水田 秀子	学識経験者	公益財団法人かながわ国際交流財団専務理事	市外
副委員長	おにき かずひろ 鬼木 和浩	学識経験者	横浜市文化観光局文化振興課施設担当課長(主任調査員) 日本文化政策学会理事	市外
委員	いしだ あさこ 石田 麻子	学識経験者	昭和音楽大学オペラ研究所教授	市外
委員	なかね あまこ 中根 希子	学識経験者	ピアニスト	市内
委員	はぎわら みゆき 萩原 美由紀	学識経験者	小田原市教育委員 NPO法人アール・ド・ヴィーヴル理事長	市内
委員	くわち ひでお 関口 秀夫	文化連盟	小田原市文化連盟会長	市内
委員	きむら ひであき 木村 秀昭	自治会	小田原市自治会総連合会長	市内
委員	かたぎり あきら 片桐 晃	商工関係	小田原・箱根商工会議所副会頭	市内
委員	たがはし しげき 高橋 茂樹	市民(公募)	小田原男声合唱団	市内
委員	ふかの あきら 深野 彰	市民(公募)	小田原ミュージアムプロジェクト	市内

(敬称略・同一選出区分内は五十音順)

小田原城ミュージックストリート実行委員会 委員名簿

役職	氏名	所属	住所
会長	尾崎 紀昭	小田原市商店街連合会名誉顧問	市内
副会長	鈴木 伸幸	(株)FM小田原	市内
会計	飯山 淳二	一般社団法人ジャパンミュージックストリート	市内
委員	久津間 裕行	小田原箱根商工会議所	市内
委員	栗田 康宏	小田原市商店街連合会	市内
委員	杉本 健二	小田原地区合唱連盟	市外
委員	曾我 英孝	小田原市商店街連合会青年部 元会長	市内
委員	村瀬 公大	小田原青年会議所	市内
監事	稲子 紀夫	小田原音楽連盟	市内

市民による小田原音楽フェスティバル実行委員会 委員名簿

役職	氏名	所属	住所
委員長	白井 英治	小田原音楽連盟	市外
合唱担当副委員長	福井 隆	小田原音楽連盟	市外
オケ担当副委員長	舟山 千秋	小田原音楽連盟	市内
事務局長	磯部 波男	小田原音楽連盟	市内
会計	野地 正江	小田原音楽連盟	市内
委員	石黒 義昭	小田原音楽連盟	市内
委員	井出 三鈴	小田原音楽連盟	市内
委員	井上 允	小田原音楽連盟	市外
委員	大塚 正夫	小田原音楽連盟	市内
委員	柏木 武彦	合唱関係者	市内
委員	劔持 富子	小田原音楽連盟	市内
委員	小林 靖児	小田原フィルハーモニー交響楽団	市内
委員	神馬 純江	小田原音楽連盟	市内
委員	鈴木 悟	小田原音楽連盟	市外
委員	高橋 義雄	小田原フィルハーモニー交響楽団	市内
委員	桃井 真也	小田原音楽連盟	市内
委員	横川 忠	小田原地区合唱連盟	市内
顧問	稲子 紀夫	小田原音楽連盟	市内
監査	青野 正純	小田原音楽連盟	市内
外部監査役	一色 義信		市外

清閑亭を核としたまちづくり事業の実施事業者及び実施事業内容等

1 委託事業者について

特定非営利活動法人 小田原まちづくり応援団
 理事長 小早川のぞみ
 メンバー 26名（清閑亭専任は3名）

2 事業内容

- (1) 清閑亭（歴史的風致形成建造物）の魅力発信に関する業務
 - ア 施設の開放・案内
 - イ 施設（建物・庭園）の美観確保
 - ウ 施設案内パンフレットの制作・配布
 - エ 情報発信事業
- (2) 類似の歴史的風致形成建造物等との連携による回遊性拡大に向けた業務
 - ア 年間の自主企画事業による回遊性拡大
 例：政財界人の邸園めぐりと花街グルメツアー 18人
 白秋 歌の散歩道 44人
 - イ 南町・板橋を中心に小田原城周辺の回遊を高める連携事業の企画・実施等
 例：もみじの名所・小田原邸園めぐり 27人
- (3) 交流・体験施設としての機能拡大に向けた業務
 - ア イベント・ギャラリー等の企画・運営
 例：近代からの小田原鉄道史展 916人
 近代小田原箱根のタピボン展 1,145人
- (4) 邸園文化の調査・研究及び情報発信
- (5) 業務報告書の作成業務
- (6) 運営に係る施設の維持管理（大規模改修等は除く）

3 平成30年度 入館者数、イベント数、参加者数

(人)

	開館日数	入館者数	イベント数	参加者数
4月	26	3,610	10	2,671
5月	25	2,770	9	1,818
6月	26	2,323	10	1,738
7月	26	1,322	6	2,029
8月	27	1,581	7	1,192
9月	26	1,955	9	1,322
10月	27	2,097	20	1,837
11月	26	2,351	15	2,292
12月	21	2,451	12	1,101
1月	24	1,426	8	1,427

※入館者数は参加者数を含む

(平成31年1月末)

平成 30 年度おだわら文化事業実行委員会 委員名簿

役職	氏名	所属	住所
委員長	大木 勝雄	小田原市文化部 文化政策課長	市内
副委員長	奥津 知久	一般財団法人小田原市事業協会 事務局長	市内
委員	長谷川 理士	一般財団法人小田原市事業協会 公共施設管理課 主事長	市内
委員	中津川 悦子	小田原市文化連盟 副会長、小田原謡曲連合会	市内
監事	深野 彰	小田原市文化振興ビジョン推進委員会委員、小田原ミュージアムプロジェクト	市内
監事	高橋 茂樹	小田原市文化振興ビジョン推進委員会委員、小田原男声合唱団	市内

福祉施設に就労する障がい者の平均工賃（県内圏域別）

圏域	施設種別	施設数	定員(人)	工賃支払総額(円)	工賃月額		工賃時間額	
					工賃支払対象者延べ人数	平均工賃額(円)	工賃支払対象者延べ人数	平均工賃額(円)
横浜	就労継続支援 A 型	35	588	592,883,110	7,629	77,714	659,423	899
	就労継続支援 B 型	154	3,706	588,808,484	42,274	13,928	3,347,657	176
	小計	189	4,294	1,181,691,594	49,903	23,680	4,007,080	295
川崎	就労継続支援 A 型	12	215	289,656,083	3,638	79,620	310,536	933
	就労継続支援 B 型	42	822	161,379,431	10,024	16,099	760,626	212
	小計	54	1,037	451,035,514	13,662	33,014	1,071,162	421
相模原	就労継続支援 A 型	8	140	190,301,963	2,644	77,116	208,452	874
	就労継続支援 B 型	47	1,021	158,632,023	11,740	13,512	743,902	213
	小計	55	1,161	348,933,986	14,384	24,258	952,354	366
横須賀・三浦	就労継続支援 A 型	8	125	100,028,775	1,401	71,398	121,285	825
	就労継続支援 B 型	37	772	128,069,743	8,947	14,314	526,438	243
	小計	45	897	228,098,518	10,348	22,043	647,723	352
湘南東部	就労継続支援 A 型	6	90	67,931,594	828	82,043	73,867	920
	就労継続支援 B 型	34	775	154,317,648	9,921	15,555	712,212	217
	小計	40	865	222,249,242	10,749	20,676	786,079	283
湘南西部	就労継続支援 A 型	6	84	81,433,000	822	99,067	91,210	893
	就労継続支援 B 型	49	1,149	246,833,547	14,921	16,543	1,036,404	238
	小計	55	1,233	328,266,547	15,743	20,852	1,127,614	291
県央	就労継続支援 A 型	11	190	265,410,232	3,280	80,918	287,327	924
	就労継続支援 B 型	63	1,277	173,340,734	14,492	11,961	1,032,008	168
	小計	74	1,467	438,750,966	17,772	24,688	1,319,335	333
県西	就労継続支援 A 型	1	20	30,141,384	430	70,096	31,914	944
	就労継続支援 B 型	28	663	89,324,094	8,754	10,204	564,112	158
	小計	29	683	119,465,478	9,184	13,008	596,026	200
合計	就労継続支援 A 型	87	1,452	1,617,786,141	20,672	78,260	1,784,013	907
	就労継続支援 B 型	454	10,185	1,700,705,704	121,073	14,047	8,723,359	195
	合計	541	11,637	3,318,491,845	141,745	23,412	10,507,373	316

小田原市	就労継続支援 A 型	1	20	30,141,384	430	70,096	31,914	944
	就労継続支援 B 型	18	418	56,927,142	4,922	11,566	340,768	167
	小計	19	438	87,068,526	5,352	16,268	372,682	234

※ 平成 29 年度神奈川県内就労継続支援事業所工賃実績（概要・神奈川県調査）をもとに作成

※ 小田原市分は、同調査（障害保健福祉圏域別・事業所別）をもとに、市内に所在する就労継続支援事業所の実績を集計したものの。

県内19各市における一人当たりの保険料及び一般会計繰入金

(単位：円)

保険者名	一人当たり保険料 (医療分+支援分)		一人当たり 一般会計繰入金	
	平成31年度		平成31年度	
	順位	金額	順位	金額
小田原市	(9)	92,008	(11)	40,767
横浜市	(6)	97,173	(7)	44,818
川崎市	(1)	107,737	(10)	41,558
横須賀市	(13)	86,222	(16)	35,652
平塚市	(14)	86,163	(13)	38,832
鎌倉市	(7)	96,214	(3)	47,010
藤沢市	(2)	106,457	(15)	38,347
茅ヶ崎市	(5)	102,123	(18)	31,954
逗子市	(10)	91,644	(9)	41,595
相模原市	(16)	82,641	(4)	46,490
三浦市	(3)	103,060	(17)	34,095
秦野市	(18)	76,913	(1)	53,853
厚木市	(8)	93,426	(8)	42,161
大和市	(11)	89,147	(12)	40,548
伊勢原市	(17)	78,561	(14)	38,748
海老名市	(12)	86,538	(2)	53,818
座間市	(15)	86,127	(6)	45,884
南足柄市	(4)	102,557	(19)	31,323
綾瀬市	(19)	74,010	(5)	46,253

*本資料は各市の予算編成段階のデータに基づく。

平成30年度 認知症をにんちしよう会名簿

	団体名	代表者氏名	役職
1	一般社団法人 小田原医師会	武井 和夫	会長
2	一般社団法人 小田原歯科医師会	安西 由充	監査
3	公益社団法人 小田原薬剤師会	渡邊 千括	会計
4	神奈川県認知症疾患医療センター 曾我病院	田中 香枝	
5	小田原地区訪問看護ステーション管理者連絡会	河野 真奈美	
6	ケアネットOHMY	本多 美弥子	
7	小田原市グループホーム・小規模多機能連絡会	川井 悠司	副会長
		川上 武志	副会長
		濱西 計幸	副会長
8	一般社団法人 神奈川県高齢者福祉施設協議会 小田原・足柄地区福祉施設連絡会	加藤 馨	
9	一般社団法人 神奈川県作業療法士会	小澤 隆	
10	一般社団法人 日本認知症ケア学会 神奈川県認知症ケア専門士会	時田 佳代子	
11	神奈川県西地区リハビリテーション連絡協議会	前田 大助	
12	小田原市地域包括支援センター		
13	箱根町地域包括支援センター		
14	真鶴町地域包括支援センター		
15	湯河原町地域包括支援センター		
16	神奈川県小田原保健福祉事務所		
17	箱根町（健康福祉課）		
18	真鶴町（健康福祉課）		
19	湯河原町（介護課）		
20	小田原市（高齢介護課）		事務局

捕獲檻の種類ごとの利用申請件数

檻の種類	申請件数	受付期間
小動物用 (ハクビシン・タヌキ等)	100	平成30年4月1日～ 平成31年3月7日
猫用	7	平成30年6月1日～ 平成31年3月7日

※イノシシ用・サル用は貸出していない。

メダカで気づく小田原の豊かな暮らしデザインプロジェクトの会員一覧

(めだかサポーターの会)

会長	山	田	純
副会長	橋	本	弘
同	高	橋	由季
顧問	澤	地	光春
同	沖	津	昭治
委員	山	岡	健郎
	岸	貞	雄
	播	磨	信之
	三	宅	芳彦
	加	藤	一郎
	川	合	英利
	小	島	通裕
	中	村	一平
事務局長	村	田	幸一

地域医療連携室の具体的な相談件数及び内容（平成29年度）

	受診 相談	退院 相談	経済 問題	心理的 社会的	その他	合 計
面談に よる相談	534件	12,636件	885件	982件	145件	15,182件
電話に よる相談	75件	7件	24件	7件	55件	168件
合 計	609件	12,643件	909件	989件	200件	15,350件

～参考～

地域医療連携室体制（常時約25人）

	看護師	医療 ソーシャルワーカー	事務員	合 計
退院支援（医療相談）	6人	6人		12人
紹介状の受付			4人	4人
入院前の説明	2人	1人	2人	5人
その他（総括・受付）	2人		2人	4人
合 計	10人	7人	8人	25人

全国競輪施行者協議会分担金、県競輪主催者連絡協議会分担金、小田原競輪運営協議会分担金、JKA交付金(1号から3号)及びJKA委託金の決算額(過去10年間)


(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
全国競輪施行者協議会分担金	140,128,959	133,123,745	118,897,802	122,489,484	114,390,088	116,147,752	123,717,061	115,301,478	259,336,780	99,953,223
県競輪主催者連絡協議会分担金	1,214,000	1,214,000	1,208,000	1,191,000	1,191,000	1,197,000	1,199,000	1,296,000	1,293,000	1,294,000
小田原競輪運営協議会分担金	89,454,576	108,776,997	116,115,126	106,707,231	132,991,708	88,953,144	84,501,382	67,407,514	46,304,102	43,273,217
JKA交付金	479,609,397	440,482,986	364,904,991	408,357,811	190,346,738	214,765,640	241,993,587	209,775,829	281,306,894	192,420,832
1号交付金	232,680,111	217,247,600	177,522,062	196,270,248	87,692,560	98,743,211	110,003,285	97,152,930	129,496,890	89,127,102
2号交付金	204,334,785	183,981,372	153,838,864	176,352,085	73,531,103	84,244,232	95,664,863	79,969,791	110,021,606	73,231,165
3号交付金	42,594,501	39,254,014	33,544,065	35,735,478	29,123,075	31,778,197	36,325,439	32,653,108	41,788,398	30,062,565
JKA委託金	213,780,901	211,258,111	193,128,682	168,820,360	168,668,113	164,299,775	187,494,863	190,746,831	200,970,525	180,344,802
関係団体経費 計	924,187,833	894,855,839	794,254,601	807,565,886	607,587,647	585,363,311	638,905,893	584,527,652	789,211,301	517,286,074

入 札 調 書

件 名：小田原競輪場開催警備保安業務（単価契約）

入札日時：平成30年 3月27日 火曜日 午前 9時20分


入 札 者 氏 名	第 1 回	第 2 回	摘 要	
新日本警備保障 (株)	8,600		落札	立会者 主査 高橋 佳子 副課長 山田 則夫
(株) リンレイサービス	12,500			
京浜警備保障 (株)	11,800			
西湘ビルメンテナンス (同)	11,500			
サンエス警備保障 (株)	22,000			
シンテイ警備 (株)	—		辞退	取扱者 副課長 山田 則夫 
				落札金額 9,288円 (税込み)
				予定価格 別紙のとおり (税込み)
				別紙のとおり (税抜き)

上記金額の8%に相当する額を加算した金額が法律上の入札価格である。

入 札 調 書

件 名：小田原競輪場清掃管理業務

入札日時：平成30年 3月27日 火曜日 午前 9時00分

入札者氏名	第1回	第2回	摘 要
(株) 東海ビルメンテナンス	32,640,000		落札
(株) 小田原ブシヨー	38,400,000		
(株) オービーエム管財	38,520,000		
相模洋洗(株)	38,600,000		
(株) 美装フジモト	38,700,000		
			立会者
			主査 鈴木 剛進
			係長 杉本 祐子
			取扱者
			係長 杉本 祐子 
			落札金額 <u>35,251,200円 (税込み)</u>
			予定価格 <u>別紙のとおり (税込み)</u>
			<u>別紙のとおり (税抜き)</u>

上記金額の8%に相当する額を加算した金額が法律上の入札価格である。

いこいの森有料施設の市内市外別の利用者数(過去5年間)

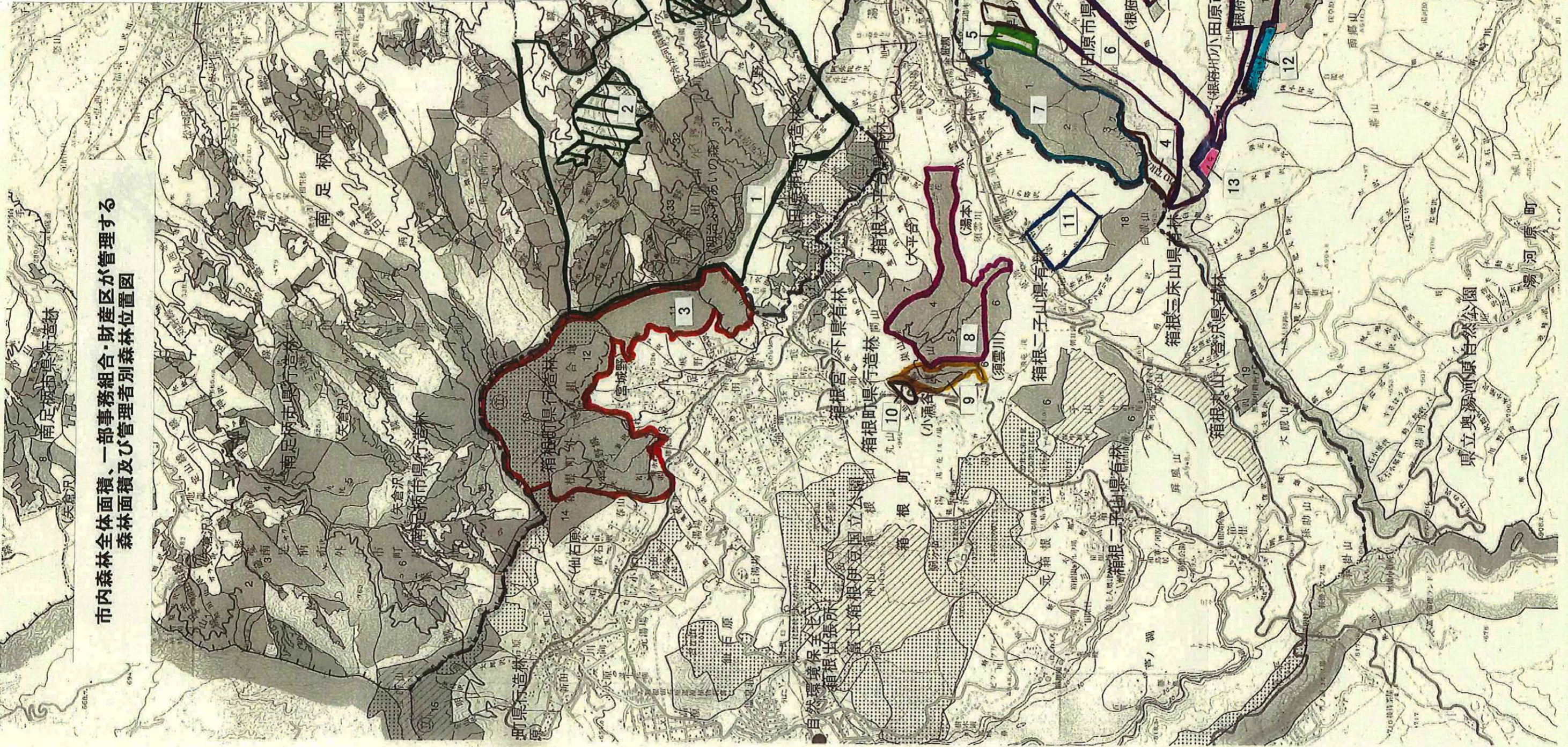
単位:人

年度	林間キャンプ場			バンガロー			バードゴルフ			林間運動広場			合計		
	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計
H25	353	1,438	1,791	175	302	477	1,258	1,450	2,708	90	217	307	1,876	3,407	5,283
H26	479	1,428	1,907	201	497	698	1,114	1,296	2,410	212	465	677	2,006	3,686	5,692
H27	528	1,102	1,630	226	599	825	1,056	1,389	2,445	629	201	830	2,439	3,291	5,730
H28	453	1,049	1,502	213	591	804	1,076	1,122	2,198	439	209	648	2,181	2,971	5,152
H29	535	1,122	1,657	424	867	1,291	1,097	980	2,077	359	130	489	2,415	3,099	5,514
5年間計	2,348	6,139	8,487	1,239	2,856	4,095	5,601	6,237	11,838	1,729	1,222	2,951	10,917	16,454	27,371

市内森林全体面積、一部事務組合・財産区が管理する森林面積及び管理者別森林位置図

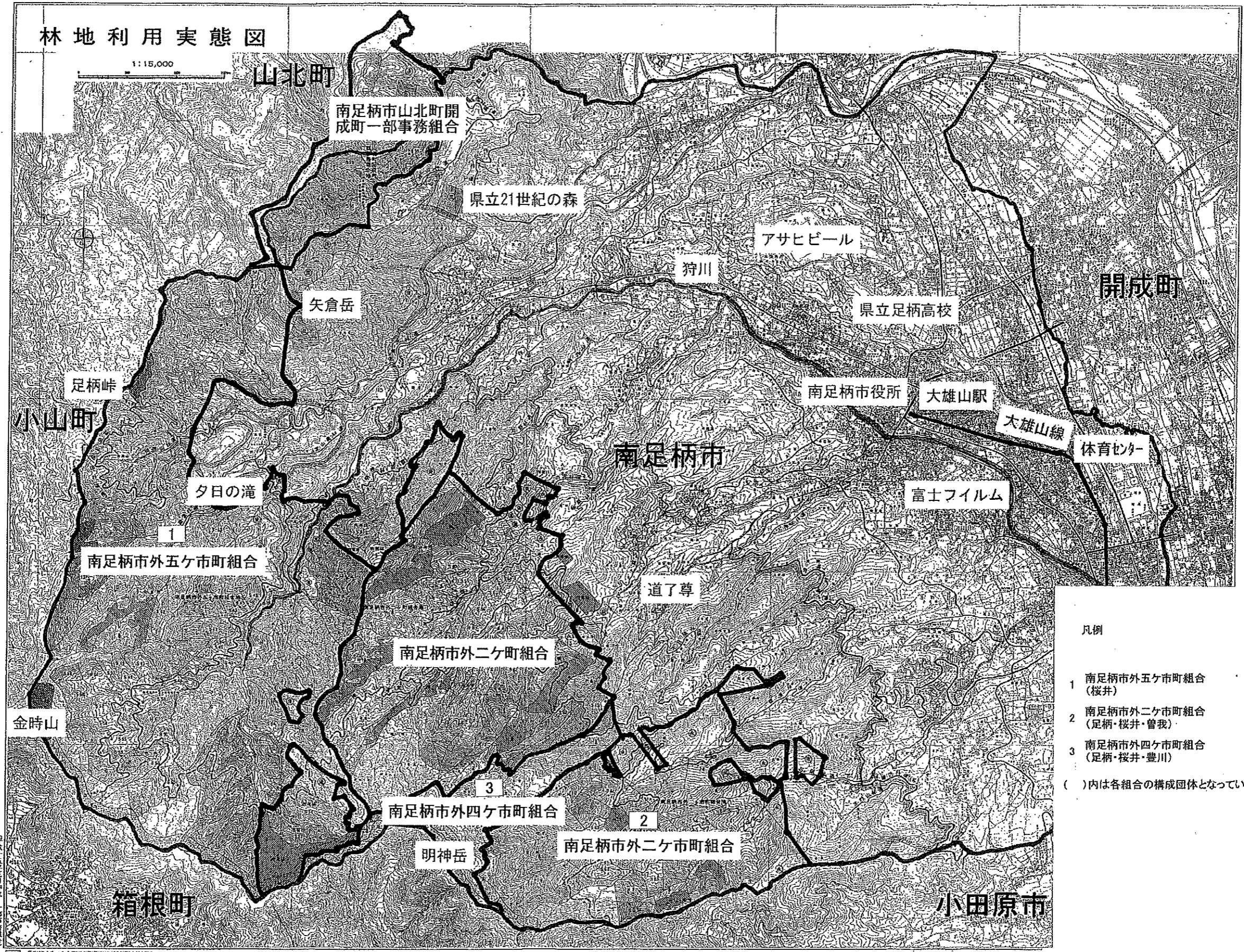
凡例

1	小田原市外二ヶ市町組合	18,541,789 m ²
2	小田原市外二ヶ市町組合除外地	
3	箱根町外二ヶ市町組合	4,654,909 m ²
4	早川財産区	811,569 m ²
5	大窪財産区	105,526 m ²
6	片浦財産区	3,530,042 m ²
7	大窪・早川・箱根共有地	1,227,691 m ²
8	足柄・大窪・箱根共有地	1,432,499 m ²
9	足柄・酒匂・箱根共有地	405,038 m ²
10	足柄・酒匂共有地	18,668 m ²
11	大窪・箱根共有地	773,389 m ²
12	片浦・湯河原共有地	128,303 m ²
13	片浦・湯河原・真鶴共有地	177,715 m ²
14	行政界	
市内森林面積		4,254 ha



林地利用実態図

1:15,000



凡例

- 1 南足柄市外五ヶ市町組合 (桜井) 1,219.45 ha
- 2 南足柄市外二ヶ市町組合 (足柄・桜井・曾我) 515.01 ha
- 3 南足柄市外四ヶ市町組合 (足柄・桜井・豊川) 106.00 ha

()内は各組合の構成団体となっている本市の財産区

平成18年11月現在

小田原市開発審査会委員名簿

平成30年11月1日

職名	分野	氏名	備考
会長	法律	たむら やすとし 田村 泰俊	明治学院大学法学部教授
職務代理・ 委員	経済	いなはし のぶかつ 稲橋 信克	元湘南地域県政総合センター副所長 元神奈川県土地改良事業団体連合会 専務理事
委員	都市計画 建築	きたい かよこ 鍛 佳代子	東京工芸大学講師
委員	公衆衛生	あらきだ みかこ 荒木田美香子	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部附属部長 看護学科学科長
委員	行政※	くろかわ みつのり 黒川 光訓	神奈川県西土木事務所 計画建築部長

任期：平成30年11月1日～平成32年10月31日

報酬：根拠規定 小田原市非常勤の特別職職員の報酬等に関する条例 別表第3

会長 14,800 円

委員 13,400 円

※行政関係委員は報酬を辞退

まちなか再生支援事業に係る協議会委員名簿

1. 小田原かまぼこ通り活性化協議会会員名簿

	氏名	担当	所属会社名	所属団体
1	田代 守孝	会長	(株)田代吉右衛門本店(うろこき)	小田原蒲鉾協同組合
2	平井 丈夫	副会長	KENTOS COFFEE	小田原まちセッションズ
3	尾崎 善久	副会長	大勝	
4	小高 誠仁	副会長	(株)木材工房あしがら	小田原林青会
5	小西 里奈	副会長兼事務局長	(有)オフィススギヤマ	
6	脇谷 和孝	財務局長	(株)脇谷商店	小田原蒲鉾協同組合
7	上村 光永	事務局次長	(有)山上蒲鉾店	小田原蒲鉾協同組合
8	杉崎 俊之	事務局次長	(有)おむろアカデミー	公益社団法人 小田原青年会議所
9	須藤 洋介	事務局次長	DOT UNITY, INC	公益社団法人 小田原青年会議所
10	杉山 勇人	財務局次長	(有)伊勢兼商店	小田原蒲鉾協同組合
11	成田 満治	景観復元委員長	(有)成田建築	
12	石井 昇	景観復元副委員長	(株)五神建設	一般社団法人 湘南建設業協会青年部会
13	栗山 茂男	顧問		23区自治会 自治会長
14	瀬戸 裕一	顧問		26区自治会 自治会長
15	山口 芳司	顧問		24区自治会 自治会長
16	大矢 紀一	顧問	(有)伊勢屋	22区自治会 自治会長
17	牧島 かれん	顧問	衆議院議員	
18	守屋 輝彦	顧問	神奈川県議会議員	
19	神戸 秀典	顧問	小田原市議会議員	小田原囃子保存会
20	きむら 正彦	顧問	小田原市議会議員	
21	杉山 雅明	顧問(会計監査)	(有)伊勢兼商店	小田原蒲鉾協同組合
22	大中 修治	監事	三菱化学ハイテクニカ株式会社	
23	堀池 衡太郎	監事	NPO法人 小田原ガイド協会	
24	田嶋 崇之	監事	不動産情報センター(株)	
25	上村 純正		(有)山上蒲鉾店	小田原蒲鉾協同組合
26	鈴木 博晶		(株)鈴廣	小田原蒲鉾協同組合
27	杉山 浩司		(有)杉清商店	小田原蒲鉾協同組合

28	杉山 宗史		(株)杉兼商店	小田原蒲鉾協同組合
29	増井 洋光		(株)鈴松蒲鉾店	小田原蒲鉾協同組合
30	田代 純		(株)丸う田代	小田原蒲鉾協同組合
31	石黒 太郎		(株)籠清	小田原蒲鉾協同組合
32	山口 淳也		(有)山一蒲鉾店	小田原蒲鉾協同組合
33	土屋 敬蔵		(株)土岩商店	小田原蒲鉾協同組合
34	山口 陽子		こめこめこ	
35	佐野 説雄		(有)鈴木製館所	
36	原田 暁		合同会社 まち元気小田原	
37	牧野 慎一郎		(株)春海水産	小田原ひもの組合
38	大矢 雅一		(有)伊勢屋	
39	山田 満		(株)山安	
40	露木 茂之		(有)露木酒店	
41	高橋 宏和		(有)マルニ水産	
42	鈴木 喜一			千度小路 龍宮神社保存会
43	石黒 玲子			籠常商店
44	加藤 秀一			

※任期無し

平成30年度 銀座・竹の花周辺地区街づくり協議会理事・監事

(銀座・竹の花・緑一番街・第21区)

	地区	氏名	役職	備考
理事	竹の花	望月 昇 (竹の花商店会役員)	会長	くまきん 22-6504
	竹の花	磯崎和彦 (竹の花商店会会長)		松崎屋家具店 22-5603
	竹の花	伊倉昌宏 (竹の花自治会)		ウェルネス 22-2244
	銀座	佐久間信行 (銀座商店会会長)	副会長	サクマ 22-2868
	銀座	江島 賢 (銀座商店会役員)		江嶋 22-1661
	銀座	筒井正博 (銀座商店会副会長)		伊勢治書店 22-1366
	銀座	角田克宏 (南街区担当)		角田ガクブチ店 22-4250
	緑一番街	中戸川 洋 (緑一番街商店会役員)	副会長	中戸川 22-4575
	緑一番街	深瀬洋由 (緑一番街商店会役員)	会計	復興堂 22-6644
	第21区	桑原義樹 (第21区自治会会長)	副会長	高島屋商店 24-2101
第21区	杉本邦彦 (第21区自治会)		ヒキノ商事 22-6249	
監事	竹の花	浅岡 綽 (緑寿会長)		
	銀座	高梨保夫 (銀座自治会会長)		
顧問	竹の花	高橋 正 (前街づくり協議会副会長)		

※任期無し

市営住宅の間取り別、階層別、空室状況

平成31年3月1日時点

区分	住宅名	間取り	1階		2階		3階		4階		5階		合計		
			戸数	空室	戸数	空室	戸数	空室	戸数	空室	戸数	空室	戸数	空室	空室率
募集継続住宅	蓮正寺	3K	22	1	22	3	22	5	22	2	22	6	110	17	15.5%
		3DK	6	0	6	1	6	1	6	0	6	2	30	4	13.3%
	橋	3DK	8	1	8	1	8	1	4	0			28	3	10.7%
	螢田	2K	18	3	18	1	18	4	18	3	18	6	90	17	18.9%
		3K	4	0	4	0	4	0	4	2	4	0	20	2	10.0%
		3DK	52	7	52	2	52	7	52	12	52	16	260	44	16.9%
	かすみのせ	3DK	22	1	22	2	22	4	22	8	22	7	110	22	20.0%
	葭田	2DK	8	0	8	0	8	1	2	1	2	0	28	2	7.1%
		3DK	18	2	18	0	18	3	8	1	8	3	70	9	12.9%
	浜	3DK	20	1	20	2	20	4	8	1	8	4	76	12	15.8%
	柳町	3DK	36	2	36	6	36	7	26	2			134	17	12.7%
	久野	3K	12	1	12	0	12	3	12	2			48	6	12.5%
	浅原	2DK	4	0	2	0	2	0	2	1	2	2	12	3	25.0%
		3DK	12	0	14	1	14	3	14	3	10	4	64	11	17.2%
	東町	3DK	4	1	4	1	4	2					12	4	33.3%
計			246	20	246	20	246	45	200	38	154	50	1,092	173	
空室率			8.1%		8.1%		18.3%		19.0%		32.5%		15.8%		
政策的空き家対象住宅	谷津	2K	3	1	3	0	3	1	3	0			12	2	16.7%
		2DK	20	6									20	6	30.0%
	福井島	2DK	32	22									32	22	68.8%
	栢山	2K	15	14									15	14	93.3%
		4K	10	8									10	8	80.0%
	桑原	2K	22	6									22	6	27.3%
		2DK	44	13									44	13	29.5%
		3K	28	4									28	4	14.3%
		4K	12	5									12	5	41.7%
	仲沢	2K	26	14									26	14	53.8%
		3K	26	7									26	7	26.9%
	春木	2DK	78	40									78	40	51.3%
	籠場	2DK	92	42									92	42	45.7%
	花里	2DK	91	43									91	43	47.3%
	早川	2K	4	0	4	1	4	0	4	1			16	2	12.5%
計			503	225	7	1	7	1	7	1			524	228	
空室率			44.7%		14.3%		14.3%		14.3%				43.5%		
全住宅	合計		749	245	253	21	253	46	207	39	154	50	1,616	401	
	空室率		32.7%		8.3%		18.2%		18.8%		32.5%		24.8%		

※ 政策的空き家・・・「小田原市営住宅ストック総合計画」で、「建替え」、「用途廃止」、「将来計画を検討」としている住宅で、現在は新たな入居者募集を停止している住宅

小田原駅東西自由連絡通路条例

平成 15 年 12 月 15 日条例第 29 号

(設置)

第 1 条 小田原駅の東西を結ぶ安全かつ快適な歩行者空間を確保するとともに、小田原駅周辺地域の活性化に資するため、小田原駅東西自由連絡通路を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 小田原駅東西自由連絡通路の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 小田原駅東西自由連絡通路アークロード
- (2) 位置 小田原市栄町一丁目 1 番 9 号

(行為の禁止)

第 3 条 小田原駅東西自由連絡通路（以下「自由通路」という。）においては、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 物品の販売、配布その他これらに類する行為
- (2) ポスター、看板その他これらに類する物の掲示
- (3) 催事、興行その他これらに類する行為
- (4) 自転車等の乗り入れ
- (5) 喫煙
- (6) 他人に迷惑を及ぼすおそれのある行為
- (7) 前各号に掲げるもののほか、管理上支障を及ぼすおそれのある行為

(行為の許可)

第 4 条 市長は、前条第 1 号から第 3 号までの行為が、公益上特に必要があり、かつ、歩行者の通行に支障がないと認めるときは、これを許可することができる。この場合において、管理上必要があると認めるときは、その許可について条件を付することができる。

2 前項の許可を受けようとする者は、行為の目的その他規則で定める事項を記載した申請書を市長に提出しなければならない。

(違反行為に対する措置)

第 5 条 市長は、第 3 条の規定に違反した者（前条第 1 項の許可を受けた者を除く。）に対し、行為の中止又は設置した物件の撤去を命じることができる。

2 前項の規定による命令に従わない者は、5 万円以下の過料を科する。

3 市長は、前条第 1 項の許可を受けずに設置された物件について、管理上緊急を要するときは、自らこれを撤去することができる。この場合において、当該物件の撤去に係る費用は、当該物件の設置者の負担とする。

(利用の禁止及び制限)

第6条 市長は、損壊その他の理由により自由通路の利用が危険であると認めるとき、又は管理上やむを得ないと認めるときは、その全部若しくは一部の利用を禁止し、又は制限することができる。

(原状回復及び損害賠償)

第7条 自由通路及びそれに附属する設備を損傷し、汚損し、又は滅失した者は、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、自由通路の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、平成16年4月1日から施行する。

小田原駅東西自由連絡通路条例施行規則

平成16年4月1日規則第15号

(趣旨)

第1条 この規則は、小田原駅東西自由連絡通路条例（平成15年小田原市条例第29号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(行為の許可)

第2条 条例第4条第2項に規定する行為の許可を受けようとする者は、自由通路使用許可申請書（様式第1号）により市長に申請しなければならない。

2 市長は、条例第4条第1項に規定する許可をしたときは、自由通路使用許可書（様式第2号）を申請者に交付する。

3 市長が定める場所にポスターを掲示しようとする者は、前2項の規定にかかわらず、掲示しようとするポスターを市長に提示し、当該ポスターに許可印（様式第3号）の押印を受けるものとする。

(実施細目)

第3条 この規則に定めるもののほか、小田原駅東西自由連絡通路の管理等に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

様式第1号（第2条関係）

別紙

様式第2号（第2条関係）

別紙

様式第3号（第2条関係）

別紙

自由通路使用許可申請書

年 月 日

小田原市長 様

住所

申請者

氏名

小田原駅東西自由連絡通路の使用許可を受けたいので、次のとおり申請します。

使用目的	
使用内容	
使用期間	
添付書類	1 位置図及び配置図 2 形状、寸法、数量（面積、延長）等が分かる図面 3 誓約書 4 1から3までに掲げるほか市長が必要と認める書類
備考	

自由通路使用許可書

番 号
年 月 日

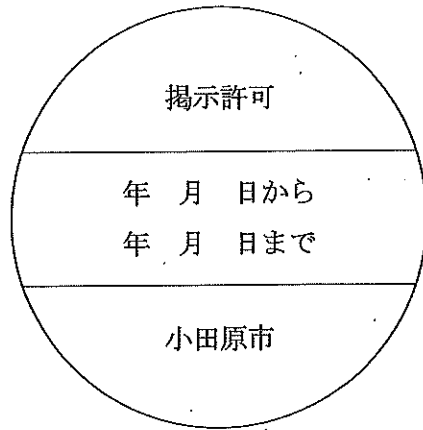
様

小田原市長 印

小田原駅東西自由連絡通路の使用については、次のとおり許可します。

使用目的及び内容	
使用期間	
許可条件	
備考	

許 可 印



備考 直径3.5センチメートル

小田原駅東西自由連絡通路条例に係る審査基準

この基準は、小田原駅東西自由連絡通路条例の運用に関し必要な事項を定め、自由連絡通路の適正な管理運営を図り、もって安全かつ快適な歩行者空間を確保することを目的とする。

1 条例第2条に定める小田原駅東西自由連絡通路条例を適用する範囲
別図のとおりとする。

2 条例第3条に規定する禁止行為

自由連絡通路は、歩行者の通行が主目的の施設であり、基本的に通路を独占的に占用し、通行目的以外の行為をすることは認められない。具体的な禁止行為は、次のとおりである。

- ①物品の展示、販売、勧誘、募金活動又はチラシ等の配布
- ②ポスター、看板、のぼり旗、広告等の掲示
- ③催事やダンス、演奏、祭り、映画、テレビ等の撮影等興行に類する行為
- ④自転車やオートバイの乗り入れ
- ⑤喫煙等の火気類の使用
- ⑥睡眠又は飲酒を目的とした利用
- ⑦通路の不法占用
- ⑧スケートボード又は球戯等の行為
- ⑨大きな音を出す行為
- ⑩施設を損傷又は、汚損する行為
- ⑪動物（身体障害者補助犬を除く。）の散歩
- ⑫危険な行為や他人の迷惑となる行為
- ⑬その他通行又は管理に支障となる行為

3 条例第4条に規定する行為の許可
(行為の許可)

許可の対象となる行為は、条例第3条第1号から第3号までの行為であり、具体的には上記の①～③の禁止行為について、下記の「許可の基準」と「許可の対象者」とに該当する場合に限り、許可するものとする。ただし、掲示板へのポスター掲示については、「小田原駅東西自由連絡通路及び小田原駅前広場条例第3条ただし書の規定による鴨宮駅南口広場（昇降施設）及び北口広場（昇降施設）に設置した掲示板の使用許可基準」によるものとする。

(許可の基準)

- ①公共性の原則に適合すること。（次のいずれかに適合すること。）

- ・行為の目的が公共性（特定の集団に限られることなく、社会全体に開かれている。）及び公益性（広く社会一般の利益である。）を有しており、通路内で行う特別の理由があること。
- ・小田原駅周辺地区は、富士箱根伊豆交流圏の広域交流拠点として位置づけられていることから、交通、観光、中心市街地活性化等に寄与する行為であり、通路内で行う特別の理由があること。

②安全性の原則 に適合すること。

- ・歩行者の安全性及び利便性が確保され、通行や駅業務に支障がない使用規模のものであること。

（許可の対象者）

許可の対象者	
国	国の機関
地方公共団体等	都道府県・市町村（市役所・町村役場・図書館・病院・消防署等）・特別区
	独立行政法人の事業所や機関（国立印刷局・国立試験研究機関等）
	消防組合・上水道企業団等の事業所や機関
	地方公共団体の組合・財産区
公共的団体等 ・公共的活動を営むすべての団体 ・法人格の有無を問わない。	産業経済団体の商工会・商工会議所・農業協同組合・漁業組合等
	厚生社会事業団の赤十字社・ライオンズクラブ・老人クラブ・社会福祉協議会等
	文化事業団体の青年団、婦人会・文化協会・体育協会等
学校 ・学校教育法に規定する学校 （幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学・養護学校等）	国立学校（国が設置する学校）
	公立学校（地方公共団体が設置する学校）
	私立学校（私立学校法第3条に規定する学校法人）
小田原駅各鉄道事業者	歩行者の円滑な通行を確保するために行う駅利用者へのサービス等（臨時的な窓口増設）、鉄道事業上必要な行為を行う場合に限り、許可するものとする。
*企業、個人には、原則的に許可しないものとする。	

（許可の対象人員）

目的達成に必要な最少人員とする。

(許可の期間)

原則として、7日間とする。

附則

この審査基準は、平成17年2月7日から施行する。

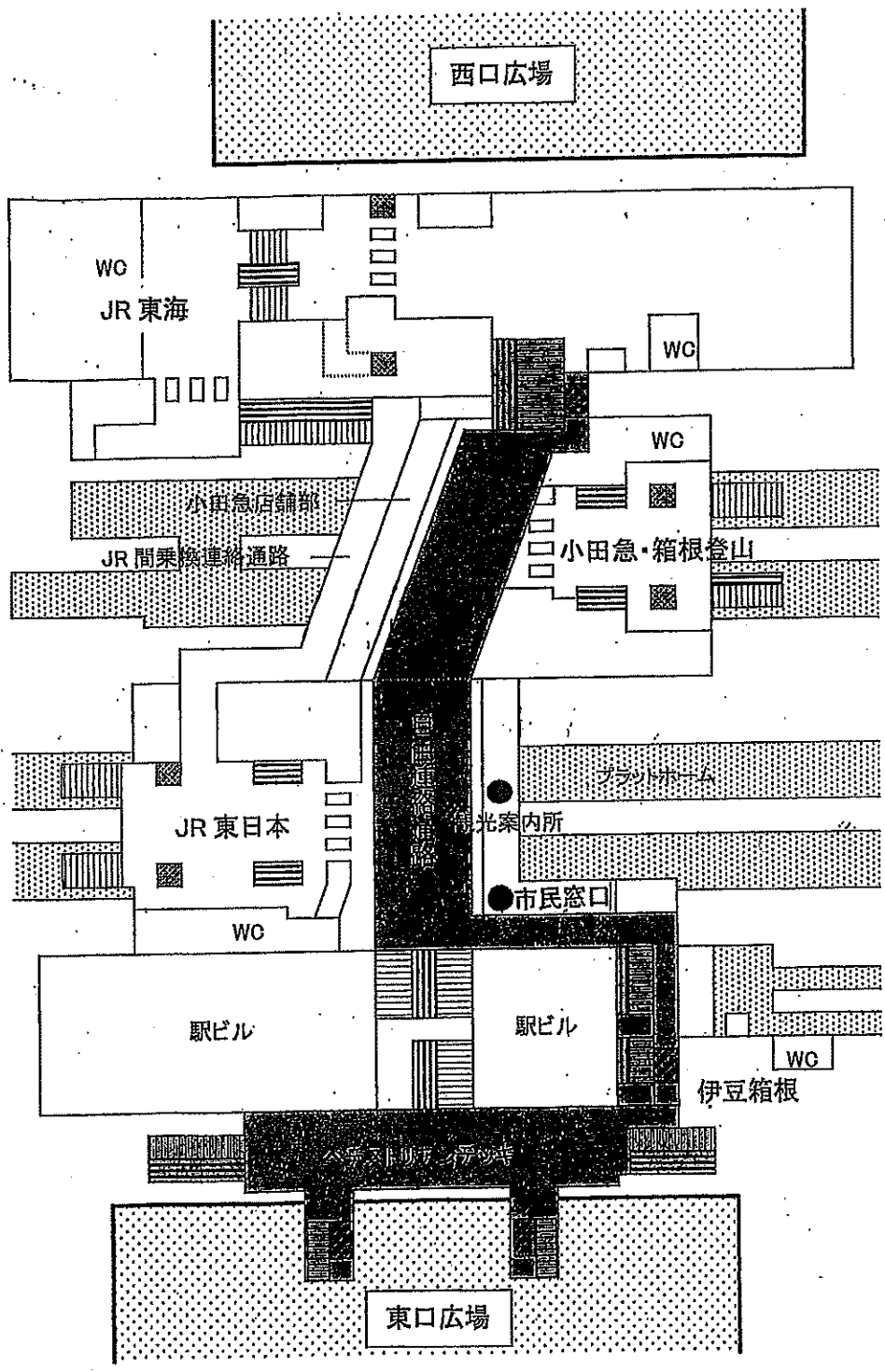
附則

この審査基準は、平成18年4月1日から施行する。

附則

この審査基準は、平成25年4月1日から施行する。

小田原駅東西自由連絡通路条例適用範囲



- (凡例)
- 自由通路 (小田原市財産・条例適用範囲)
 - 階段
 - エレベーター
 - エスカレーター

過去3年間の消防現勢（①消防力の整備指針算定数②消防職員数③救急担当職員数
④火災件数⑤救急件数⑥救急隊用消耗品費）一覧

	内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
①	消防職員数 (消防力の整備指針算定数)	440人	440人	440人
②	消防職員数(現員数)	361人	363人	366人
③	救急活動従事職員数	90人	90人	90人
	※運用救命士数	52人	55人	56人
④	火災件数	74件	75件	81件
⑤	救急件数	15,416件	16,029件	16,558件
⑥	救急隊用消耗品費(予算額)	5,505,000円	5,505,000円	5,505,000円
	救急隊用消耗品費 (決算額)	平成27年度 4,658,716円	5,603,690円	5,486,023円

【出典】

- ①、③…平成27年度消防施設整備計画実態調査(消防力の整備指針)
- ②、④、⑤…平成28年度、平成29年度、平成30年度消防防災・震災対策現況調査

※消防署で救急車に乗車し活動している救急救命士

消防団全23分団(女性分団含む)に係る小型動力ポンプ及び小型動力ポンプ積載車配置状況一覧

分団	団員定数	班	所在地	(待機宿舎) 詰所	積載車	小型動力ポンプ	特記
団本部	4						
女性	20	1					団本部付け
1	20	1	浜町2-1-29	○	○	○	
2	15	1	南町1-9-36	○	○	○	
3	15	1	東町2-10-28	○	○	○	
4	30	1	早川157-3	○	○	○	
		2		×	×	○	詰所(待機宿舎)、積載車は1班と共用
5	60	1	石橋320-5	○	○	○	
		2	米神474-イ	○	○	○	
		3	根府川95-2	○	○	○	
		4	江之浦362-イ-1	○	○	○	
6	30	1	風祭284	○	○	○	
		2	入生田247	○	○	○	
7	20	1	板橋640-1	○	○	○	
8	20	1	寿町4-13-10	○	○	○	
9	20	1	扇町2-30-13	○	○	○	
10	30	1	中町1-14-8	○	○	○	
		2	荻窪896-3	○	○	○	
11	40	1	久野1622-1	○	○	○	
		2	久野2849	○	○	○	
		3	久野3457	○	○	○	
12	35	1	堀之内181-1	○	○	○	
		2	清水新田232-1	○	○	○	
		3	蓮正寺590-20高架下	○	○	○	
13	30	1	府川5	○	○	○	
		2	北ノ窪374-1	○	○	○	
		3	柳新田49	○	○	○	
14	40	1	曾比2691	○	○	○	
		2	栢山836	○	○	○	
		3	栢山3279	○	○	○	
15	25	1	飯泉1101-1	○	○	○	
		2	成田477	○	○	○	
		3	桑原284-4	○	○	○	
16	30	1	鴨宮249	○	○	○	
		2	鴨宮555-3	○	○	○	
		3	中里122	○	○	○	
17	30	1	酒匂5-15-7	○	○	○	
		2		×	×	○	詰所(待機宿舎)、積載車は1班と共用
18	40	1	国府津2-4-1	○	○	○	
		2		×	×	○	詰所(待機宿舎)、積載車は1班と共用
		3	国府津1864	○	○	○	
		4	田島842-2	○	○	○	
19	25	1	永塚211	○	○	○	
		2	千代119-1	○	○	○	
		3	高田199-1	○	○	○	

分団	団員定数	班	所在地	(待機宿舎) 詰所	積載車	小型動力ポンプ	特記
20	50	1	曾我谷津653-3	○	○	○	
		2	曾我谷津493-1	○	○	○	
		3	曾我別所191	○	○	○	
		4		×	×	×	
		5		×	×	×	
21	30	1	上曾我415	○	○	○	
		2	下大井239-1	○	○	○	
		3	鬼柳71-1	○	○	○	
22	93	1	前川387(前川西)	○	○	○	
		2	前川655(橋支所)	○	○	○	
		3	中村原431	○	○	○	
		4	小船660	○	○	○	
		5	小竹1801-1	○	○	○	
		6	上町937-1	○	○	○	
		7-1	沼代525	○	○	○	7班は2つに分けている
		7-2	沼代1269	○	○	○	
合計	752	59		54	54	57	

班数59は女性消防分団を含みます。

平成30年度いじめ防止対策調査会委員名簿及び開催内容

1 平成30年度委員名簿

選出区分	氏名
学識経験者	嶋崎 政男 (会長)
社会福祉士	芦田 正博 (副会長)
医師 (小児科医)	横田 俊一郎
弁護士	田代 宰
臨床心理士	小倉 直子

2 開催内容

開催日	内容
平成30年10月24日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校別いじめ認知状況について ・事例検証について
平成31年1月21日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校重大事態の発生に伴う諮問

※1月21日以降は、諮問に伴う第三者委員会として開催

平成30年度いじめ問題対策連絡会構成員名簿及び開催内容

1 平成30年度構成員名簿

団体名等	役職	氏名
小田原市自治会総連合	大窪地区自治会連合会長	石幡 保雄
小田原市PTA連絡協議会	副会長	津曲 裕美
小田原市青少年問題協議会	副会長	橋本 輝夫
西湘二宮人権擁護委員協議会	委員	佐藤 千恵子
小田原地区保護司会	犯罪予防部長	高橋 昇
小田原市民生委員児童委員協議会	常任理事	田近 公榮
小田原少年補導員連絡会	理事	片野 孝司
小田原市立小学校長会	副会長	三堀 仁
小田原市立中学校長会	副会長	栗畑 寿一朗
小田原市立小学校教頭会	会長	小宮 俊子
小田原市立中学校教頭会	会長	初瀬川 孝夫
横浜地方法務局西湘二宮支局	総務課長	土屋 奈緒美
小田原児童相談所	所長	佐久間 てる美
小田原警察署生活安全課	課長	小林 俊之

2 開催内容

開催日	内容
平成30年7月11日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市のいじめの現状について ・いじめ対策に係る関係機関とその役割について ・小田原市いじめ防止基本方針の改定について ・いじめの正確な認知について
平成31年2月4日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめの重大事態が発生した場合の法等に基づく措置(講義)

学校別不登校児童・生徒数、出現率及びいじめ認知件数（過去5年間）

1 学校別不登校児童・生徒数、出現率（教育指導課調べ）

	学校名	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		不登校児童 生徒数	不登校 出現率	不登校児童 生徒数	不登校 出現率	不登校児童 生徒数	不登校 出現率	不登校児童 生徒数	不登校 出現率	不登校児童 生徒数	不登校 出現率
1	三の丸小	0	0.00%	1	0.19%	4	0.77%	3	0.55%	2	0.38%
2	新玉小	0	0.00%	0	0.00%	1	0.44%	2	0.91%	1	0.47%
3	足柄小	2	0.45%	4	0.93%	3	0.71%	2	0.46%	3	0.69%
4	芦子小	3	0.58%	5	1.01%	7	1.45%	3	0.65%	7	1.57%
5	大窪小	1	0.46%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
6	早川小	1	0.48%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.54%
7	山王小	0	0.00%	0	0.00%	3	1.35%	2	0.93%	2	0.99%
8	町田小	2	0.63%	4	1.27%	3	0.92%	2	0.62%	1	0.31%
9	久野小	3	0.88%	1	0.29%	2	0.59%	6	1.78%	4	1.18%
10	富水小	3	0.49%	11	1.82%	10	1.79%	6	1.08%	7	1.21%
11	下府中小	2	0.52%	4	1.10%	8	2.22%	5	1.41%	5	1.41%
12	桜井小	3	0.50%	0	0.00%	2	0.33%	3	0.51%	6	1.04%
13	千代小	3	0.51%	3	0.55%	5	0.96%	3	0.58%	1	0.20%
14	下曾我小	0	0.00%	0	0.00%	1	0.51%	2	1.06%	1	0.52%
15	国府津小	3	0.44%	3	0.46%	3	0.48%	5	0.83%	5	0.85%
16	酒匂小	4	0.89%	4	0.94%	4	0.91%	6	1.49%	5	1.35%
17	片浦小	1	1.45%	2	2.50%	1	1.22%	0	0.00%	2	2.08%
18	曾我小	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
19	東富水小	4	0.66%	0	0.00%	2	0.35%	15	2.72%	7	1.37%
20	矢作小	0	0.00%	1	0.19%	3	0.58%	3	0.58%	6	1.15%
21	報徳小	2	0.70%	1	0.34%	1	0.35%	3	1.05%	6	1.97%
22	豊川小	1	0.18%	1	0.18%	3	0.56%	5	0.89%	8	1.36%
23	富士見小	4	0.64%	4	0.70%	3	0.54%	2	0.37%	0	0.00%
24	前羽小	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.71%	0	0.00%
25	下中小	11	2.92%	7	1.81%	4	1.11%	2	0.57%	4	1.17%
	小学校計	53	0.54%	56	0.58%	73	0.78%	81	0.88%	84	0.92%
26	城山中	11	2.82%	16	4.43%	11	3.05%	11	3.24%	8	2.40%
27	白鷗中	23	7.19%	14	4.79%	9	3.08%	3	0.98%	6	1.85%
28	白山中	13	2.28%	10	1.75%	11	1.92%	17	2.96%	19	3.56%
29	城南中	5	2.24%	6	3.16%	3	1.58%	1	0.50%	3	1.47%
30	鳴宮中	29	4.68%	34	5.48%	31	4.99%	37	6.04%	29	5.09%
31	千代中	10	1.69%	9	1.48%	16	2.64%	17	2.80%	17	2.99%
32	国府津中	13	4.10%	10	3.19%	8	2.56%	5	1.55%	9	2.77%
33	酒匂中	9	1.55%	16	2.82%	15	2.64%	12	2.19%	13	2.54%
34	泉中	17	2.69%	21	3.28%	26	4.06%	35	5.76%	21	3.72%
35	城北中	8	1.75%	14	3.24%	12	2.78%	14	3.07%	20	4.57%
36	橘中	18	6.04%	14	4.93%	12	4.23%	8	2.85%	8	2.86%
	中学校計	156	3.12%	164	3.36%	154	3.16%	160	3.29%	153	3.29%
	小・中合計	209	1.46%	220	1.54%	227	1.59%	238	1.67%	238	1.73%

2 いじめ認知件数（教育指導課調べ）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小学校	32	40	46	45	115
中学校	57	39	41	63	94
合計	89	79	87	108	209

平成30年度特別支援学級在籍児童・生徒数及び支援員数

	校種等	人
特別支援学級 在籍児童生徒数	小学校	302
	中学校	102
個別支援員数	小学校	73
	中学校	26
	看護師資格のある個別支援員	3

(4月1日配置分)

月別・学校別 80時間以上超過勤務者数(平成30年4月～平成31年2月)

<小学校>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
三の丸	0	2	1	0	0	1	0	1	0	0	1	6
新玉	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
足柄	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
芦子	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大窪	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
早川	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2	1	6
山王	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
町田	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
久野	2	0	1	0	0	1	2	2	0	0	0	8
富水	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3
下府中	1	1	3	1	0	4	4	3	0	0	1	18
桜井	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	2	5
千代	4	1	1	0	0	2	3	1	0	0	0	12
下曾我	2	4	4	2	0	4	5	3	0	0	4	28
国府津	3	2	1	0	0	2	3	0	0	0	3	14
酒匂	1	3	5	0	0	5	5	4	0	1	2	26
片浦	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
曾我	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
東富水	5	7	7	1	0	6	6	5	1	2	6	46
矢作	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	4
報徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前羽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下中	1	1	2	0	0	2	1	1	0	0	1	9
計	25	25	29	5	0	30	35	20	1	5	23	198

<中学校>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
城山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白鷗	2	2	1	0	0	2	0	1	1	1	2	12
白山	2	3	3	0	0	5	3	3	0	0	2	21
城南	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
鳴宮	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	1	5
千代	5	3	1	0	0	2	3	2	1	1	2	20
国府津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
酒匂	3	2	2	0	0	0	3	2	1	0	1	14
泉	3	2	2	0	0	1	1	2	0	0	0	11
城北	2	3	4	1	0	1	2	2	0	0	2	17
橘	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
計	19	15	14	1	0	13	14	15	3	2	10	106

平成30年度小田原市立学校教職員衛生委員会開催内容

【第1回】

- 日時 平成30年6月26日(火) 15時30分～16時30分
- 会場 小田原市役所301会議室
- 出席者 小田原市立学校教職員衛生委員会委員15名
(産業医、校長会代表、学校教職員、教育委員会職員)
- 内容
- ・教職員の勤務状況について<報告>
 - 超過勤務者の状況について
 - 療養休暇取得者および休職者の状況について
 - 平成29年度産業医による面接実績について
 - ・安全衛生体制の推進について<協議>
 - 年間テーマの確認 明るく風通しのよい職場をめざして
 - 本年度の重点 学校のできる「働き方改革」への取組
 - ⇒働き方改革の「見える化」のため、「わが校の働き方改革」について検討するように各校へ通知することとした。
 - ・産業医の話

【第2回】

- 日時 平成31年1月29日(火) 15時30分～16時30分
- 会場 小田原市役所301会議室
- 出席者 小田原市立学校教職員衛生委員会委員16名
(産業医、校長会代表、学校教職員、教育委員会職員)
- 内容
- ・教職員の勤務状況について<報告>
 - 平成30年度超過勤務者の状況について
 - 療養休暇取得者および休職者の状況について
 - 平成30年度産業医による面接実績について
 - ・安全衛生体制の推進について<協議>
 - 各校から提出された「働き方改革」の実践事例や、出席委員の所属校での取組を基に、さらなる実践方法について協議を行った。
 - ・産業医の話

※ 各回とも、委員会の終了後に「学校教職員衛生委員会だより」により会議内容を全校に周知している。

平成29年度学校教職員の療養休暇取得者・休職者・退職者数

療養休暇取得者	休職者	退職者 (※)
21名	6名	2名

※退職者は平成29年度に療養休暇あるいは休職したもの

平成30年度学校別部活動の内容、顧問数及び地域指導者数

- ・部活動は常設のもの
- ・「-」は「設置なし」
- ・入力数値は顧問数（兼務含む）
- ・（ ）内は派遣されている地域指導者数

部活動		城山	白鷗	白山	城南	鴨宮	千代	国府津	酒匂	泉	城北	橘
運動部	軟式野球	(1)2	2	(1)2	3	2	(1)2	2	(1)2	2	2	2
	サッカー	2	2	(2)2	(1)2	2	3	2	(1)2	(1)2	(1)2	2
	ソフトボール	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	男子バレーボール	-	2	2	-	-	2	-	-	2	-	-
	女子バレーボール	-	(1)2	2	-	2	2	2	(1)2	2	2	2
	男子バスケットボール	2	-	(1)2	(1)2	2	(1)2	-	(1)2	2	2	(1)2
	女子バスケットボール	2	2	2	(1)2	(1)2	2	-	2	2	(2)2	2
	男子ソフトテニス	2	2	(1)2	-	3	(1)2	-	2	2	2	4
	女子ソフトテニス	2	2	(1)2	2	3	(1)2	(1)2	2	(1)2	2	2
	卓球	-	2	(1)2	-	(2)3	3	-	3	2	2	3
	男子バドミントン	-	-	2	-	-	2	2	2	(2)3	3	-
	女子バドミントン	2	-	-	2	2	2	2	2	-	-	(2)2
	陸上競技	2	-	(1)2	-	2	2	(1)2	2	3	(2)2	-
	剣道	-	-	2	-	2	(1)2	-	2	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
文化部	吹奏楽部	2	2	2	-	2	2	2	(1)3	(2)2	2	1
	美術部	2	2	1	1	1	2	2	1	2	1	1
	科学部	1	2	1	3	1	2	1	1	-	1	1
	パソコン部	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	家庭部	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1
	演劇部	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	その他(※)	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-

※その他

- ・交流部（城山）、インテリアデザイン部（酒匂）、文芸・生活・造形部（城北）

要保護及び準要保護児童・生徒援助費算出根拠

(小学校)

準要保護児童援助費	要保護児童援助費 (修学旅行費 6年)	@21,490 円×26 人	558,740 円
	学用品費 (1~6年)	@11,420 円×1,373 人	15,679,660 円
	新入学児童学用品費 (1年)	@63,100 円×109 人	6,877,900 円
	新入学児童学用品費 (新1年生)	@63,100 円×218 人	13,755,800 円
	新入学生徒準備金 (6年)	@79,500 円×246 人	19,557,000 円
	通学用品費 (2~6年)	@2,230 円×1,155 人	2,575,650 円
	通学費 (1~6年)	@39,290 円×3 人	117,870 円
	修学旅行費 (6年)	@21,490 円×246 人	5,286,540 円
	校外活動費 (日帰り 1~6年)	@1,570 円×1,373 人	2,155,610 円
	校外活動費 (宿泊 1~6年)	@3,620 円×256 人	926,720 円
	学校給食費 (1~6年)	@4,300 円×11 月×1,373 人	64,942,900 円
	医療費 (慢性副鼻腔炎) (1~6年)	@10,000 円×1 人	10,000 円
	医療費 (う歯) (1~6年)	@10,000 円×1 人	10,000 円
	眼鏡費 (検眼料) (1~6年)	@2,000 円×55 人	110,000 円
	眼鏡費 (眼鏡代) (1~6年)	@18,000 円×55 人	990,000 円
小 計		132,995,650 円	
要保護・準要保護 合計			133,554,390 円

(中学校)

準要保護生徒援助費	要保護生徒援助費 (修学旅行費 3年)	@57,590 円× 20 人	1,151,800 円
	学用品費 (1~3年)	@22,320 円×752 人	16,784,640 円
	通学用品費 (2~3年)	@2,230 円×499 人	1,112,770 円
	通学費 (1~3年)	@79,410 円×1 人	79,410 円
	修学旅行費 (3年)	@57,590 円×268 人	15,434,120 円
	校外活動費 (日帰り 1~3年)	@2,270 円×752 人	1,707,040 円
	校外活動費 (宿泊 1~3年)	@6,100 円×3 人	18,300 円
	学校給食費 (1~3年)	@5,000 円×11 月×752 人	41,360,000 円
	医療費 (慢性副鼻腔炎) (1~3年)	@10,000 円×1 人	10,000 円
	医療費 (う歯) (1~3年)	@10,000 円×1 人	10,000 円
	眼鏡費 (検眼費) (1~3年)	@2,000 円×66 人	132,000 円
	眼鏡費 (眼鏡代) (1~3年)	@18,000 円×66 人	1,188,000 円
小 計		77,836,280 円	
要保護・準要保護 合計			78,988,080 円

要保護及び準要保護児童・生徒援助費支給人数、受給割合及び支給額
(過去3年間)

(要保護)

年 度	小学校			
	児童数 (A)	要保護児童数 (B)	割合 (B/A)	支給額
平成27年度	9,396	16	0.17%	295,398 円
平成28年度	9,255	15	0.16%	258,070 円
平成29年度	9,131	17	0.19%	300,040 円
年 度	中学校			
	生徒数 (A)	要保護生徒数 (B)	割合 (B/A)	支給額
平成27年度	4,880	8	0.16%	433,164 円
平成28年度	4,857	14	0.29%	783,806 円
平成29年度	4,656	9	0.19%	505,129 円
年 度	小・中合計			
	児童生徒数 (A)	要保護児童生徒数 (B)	割合 (B/A)	支給額
平成27年度	14,276	24	0.17%	728,562 円
平成28年度	14,112	29	0.21%	1,041,876 円
平成29年度	13,787	26	0.19%	805,169 円

(準要保護)

年 度	小学校			
	児童数 (A)	準要保護児童数 (B)	割合 (B/A)	支給額
平成27年度	9,396	1,449	15.42%	99,865,641 円
平成28年度	9,255	1,446	15.62%	99,396,342 円
平成29年度	9,131	1,404	15.38%	106,479,494 円
年 度	中学校			
	生徒数 (A)	準要保護生徒数 (B)	割合 (B/A)	支給額
平成27年度	4,880	908	18.61%	91,183,251 円
平成28年度	4,857	913	18.80%	87,661,147 円
平成29年度	4,656	835	17.93%	90,603,380 円
年 度	小・中合計			
	児童生徒数 (A)	準要保護児童生徒数 (B)	割合 (B/A)	支給額
平成27年度	14,276	2,357	16.51%	191,048,892 円
平成28年度	14,112	2,359	16.72%	187,057,489 円
平成29年度	13,787	2,239	16.24%	197,082,874 円

※児童数及び生徒数は5月1日付けの学校基本調査の総数

小田原市文化財保護委員会委員名簿

任 期 平成29年6月1日～平成31年5月31日

氏 名	職 業 等	専 門	住 所
相澤 正彦	成城大学文芸学部芸術学科 教授	美術（絵画）	市外
岩橋 清美	法政大学経済学部 非常勤講師	歴史（近世史）	市外
大谷津 早苗	昭和女子大学人間文化学部 教授	民俗	市外
岡本 孝之	神奈川県考古学会 会長	歴史（考古）	市外
勝山 輝男	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸部長	自然科学	市外
吉良 芳恵	日本女子大学文学部史学科 教授	歴史（近代史）	市外
鳥居 和郎	元神奈川県立歴史博物館 学芸員	歴史（中世史）	市内
平田 大二	神奈川県立生命の星・地球博物館 館長	自然科学	市外
松蔭 宣徳	城郭研究家	城郭	市内
吉田 鋼市	横浜国立大学 名誉教授	建築	市外

青少年相談の件数と内容（過去5年）

相談内容		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度 (4~12月)
非行等	く犯・不良行為	7	4	2	3	2
		5	2	1	1	1
	犯罪・触法行為	1	1	0	0	0
		0	0	0	0	0
小計		8	5	2	3	2
		5	2	1	1	1
学校問題	学校生活	38	27	18	8	5
		16	7	6	4	5
	いじめ	0	2	0	0	0
		0	0	0	0	0
	不登校	93	33	20	66	17
	63	16	14	18	5	
小計		131	62	38	74	22
		79	23	20	22	10
身上問題	学業・進路・進学	30	45	10	11	15
		19	45	1	0	0
	家族関係	12	32	28	46	26
		4	12	7	2	5
	家庭内暴力	1	0	0	0	0
		1	0	0	0	0
	児童福祉	0	0	1	1	0
		0	0	0	1	0
	ひきこもり	59	43	41	104	84
		4	5	15	47	29
	対人関係	15	10	6	16	10
		1	1	2	14	6
	生活問題	14	5	0	10	2
		13	0	0	4	2
	就労関係	27	144	186	142	135
	13	44	42	50	51	
精神保健(発達障害)	36	74	55	56	4	
	35	65	54	46	2	
精神保健(その他)	28	18	60	28	22	
	5	3	6	0	5	
その他	7	23	17	5	0	
	3	13	7	4	0	
小計		229	394	404	419	298
		98	188	134	168	100
合計		368	461	444	496	322
		182	213	155	191	111

※ 下段の数字は、女子で内数を示す。

平成 2 9 ・ 3 0 年度指導者養成・派遣事業の実績（派遣先、指導員名簿、活動内容、参加者数等）

○平成 2 9 年度実績

・実施場所について…宿泊学習は神奈川県立足柄ふれあいの村、総合学習・アウトドアクラブはそれぞれの学校敷地内で実施。

派遣先	①桜井小学校 宿泊学習	②富士見小学校 宿泊学習	③山王小学校 宿泊学習	④千代小学校 総合学習	⑤酒匂小学校 宿泊学習
活動内容	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	火起こし体験	野外炊事補助 キャンプファイヤー
対象者	5 年生 3 クラス 94 名	5 年生 3 クラス 83 名	5 年生 1 クラス 31 名	5 年生 1 クラス 86 名	5 年生 2 クラス 63 名
派遣実施日	5 月 18 日 (木)	5 月 23 日 (火)	5 月 25 日 (木)	5 月 29 日 (月)	6 月 7 日 (水)
派遣指導者	6 名 中村 憲次 宮崎 正典 松村 俊哉 三田 恵里 堀 吉晴 山本 伸一	8 名 石川 聡之※ 川戸 亜紗美 田村 慎太郎 松村 俊哉 三田 恵里 堀 吉晴 宮崎 正典 須藤 和也 ※市外在住	3 名 長谷川 英樹 松村 俊哉 三田 恵里	3 名 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉	5 名 石川 聡之※ 中村 憲次 堀 吉晴 水岡 美奈子 都倉 康平※ ※市外在住
派遣先	⑥芦子小学校 宿泊学習	⑦矢作小学校 宿泊学習	⑧町田小学校 宿泊学習	⑨新玉小学校 宿泊学習	
活動内容	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	
対象者	5 年生 2 クラス 74 名	5 年生 3 クラス 89 名	5 年生 2 クラス 45 名	5 年生 1 クラス 33 名	
派遣実施日	6 月 15 日 (木)	①6 月 12 日 (月) 事前研修 (カレー作り) ②6 月 20 日 (火) 宿泊学習	6 月 21 日 (水)	6 月 22 日 (木)	
派遣指導者	6 名 伊東 留奈 石川 聡之※ 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉 三田 恵里 ※市外在住	①1 名 松村 俊哉	②8 名 石川 聡之※ 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉 三田 恵里 金沢 信幸 瀬戸 正功 山本 伸一 ※市外在住	4 名 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉 三田 恵里	2 名 中村 憲次 松村 俊哉

派遣先	⑩下曾我小学校 宿泊学習	⑪足柄小学校 宿泊学習	⑫富水小学校 宿泊学習	⑬下中小学校 宿泊学習	⑭大窪小学校 宿泊学習
活動内容	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー
対象者	5年生1クラス 37名	5年生2クラス 63名	5年生3クラス 94名	5年生2クラス 56名	4～5年生 68名
派遣実施日	7月4日(火)	7月6日(木)	7月7日(金)	7月7日(金)	7月11日(火)
派遣指導者	2名 松村 俊哉 山本 伸一	6名 伊東 留奈 堀 吉晴 川戸 亜紗美 中村 憲次 三田 恵里 宮崎 正典	6名 金沢 信幸 瀬戸 正功 堀 吉晴 水岡 美奈子 松村 俊哉 石川 聡之※ ※市外在住	3名 猪股 将治 山本 伸一 都倉 康平※ ※市外在住	5名 石川 聡一朗※ 中村 憲次 三田 恵里 松村 俊哉 宮崎 正典 ※市外在住

派遣先	⑮報徳小学校 宿泊学習	⑯富士見小学校 アウトドアクラブ	⑰早川小学校 宿泊学習	⑱国府津小学校 宿泊学習	⑲富士見小 アウトドアクラブ
活動内容	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	火起こし体験
対象者	5年生2クラス 48名	5年生15名	4,5年生2クラス 66名	5年生3クラス 103名	5年生15名
派遣実施日	7月14日(金)	10月19日(木)	10月24日(火)	11月1日(水)	11月2日(木)
派遣指導者	4名 堀 吉晴 松村 俊哉 宮崎 正典 山本 伸一	3名 瀬戸 正功 松村 俊哉 山本 伸一	5名 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉 山本 伸一 瀬戸 正功	8名 川戸 亜紗美 瀬戸 正功 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉 水岡 美奈子 山本 伸一 岩澤 明子	4名 瀬戸 正功 松村 俊哉 山本 伸一 川戸 亜紗美

○平成30年度実績

・実施場所について…宿泊学習は神奈川県立足柄ふれあいの村、防災宿泊学習・アウトドアクラブ・野外クラブはそれぞれの学校敷地内で実施。

派遣先	①富士見小学校 宿泊学習	②桜井小学校 宿泊学習	③酒匂小学校 宿泊学習	④報徳小学校 宿泊学習
活動内容	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助
対象者	5年生3クラス 88名	5年生3クラス 108名	5年生1クラス 59名	5年生2クラス 59名
派遣実施日	5月23日(水)	5月31日(木)	6月5日(火)	6月15日(金)
派遣指導者	6名 川戸 亜紗美 瀬戸 正功 中村 憲次 三田 恵里 堀 吉晴 岡部 素史	4名 瀬戸 正功 中村 憲次 堀 吉晴 山本 伸一	4名 瀬戸 正功 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉	5名 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉 山本 伸一 長谷川 英樹

派遣先	⑤下中小学校 宿泊学習	⑥下曾我小学校 宿泊学習	⑦富水小学校 宿泊学習	⑧片浦小学校 防災宿泊学習
活動内容	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助 キャンプファイヤー	野外炊事補助
対象者	5年生2クラス 66名	5年生1クラス 33名	5年生3クラス 100名	4~5年生 35名
派遣実施日	6月22日(金)	7月5日(木)	7月6日(金)	7月6日(金)
派遣指導者	9名 伊東 留奈 猪俣 将治 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉 水岡 美奈子 三田 恵里 宮崎 正典 岡部 素史	3名 川戸 亜紗美 堀 吉晴 松村 俊哉	6名 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉 山本 伸一 青木 秀之 岡部 素史	1名 瀬戸 正功

派遣先	⑨新玉小学校 宿泊学習	⑩報徳小学校 野外クラブ活動	⑪富士見小学校 野外クラブ活動	⑫早川小学校 宿泊学習
活動内容	野外炊事補助 キャンプファイヤー	火起こし体験	野外炊事補助	野外炊事補助 キャンプファイヤー
対象者	5年生1クラス 35名	4～6年生 21名	4～6年生 33名	4～6年生 65名
派遣実施日	7月9日(月)	9月19日(水)	10月18日(木)	10月24日(水)
派遣指導者	5名 瀬戸 正功 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉 宮崎 正典	3名 瀬戸 正功 中村 憲次 松村 俊哉	4名 瀬戸 正功 中村 憲次 松村 俊哉 山本 伸一	7名 瀬戸 正功 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉 水岡 美奈子 山本 伸一 青木 秀之

派遣先	⑬富士見小学校 野外クラブ活動	⑭報徳小学校 野外クラブ活動	⑮国府津小学校 宿泊学習	⑯桜井小学校 アクトクラブ
活動内容	火起こし体験	野外炊事補助	野外炊事補助 キャンプファイヤー	火起こし体験
対象者	4～6年生 33名	4～6年生 21名	5年生3クラス 94名	4～6年生33名
派遣実施日	11月1日(木)	11月12日(月)	11月8日(木)	12月14日(金)
派遣指導者	3名 中村 憲次 松村 俊哉 瀬戸 正功	1名 松村 俊哉	6名 石川 聡之※ 川戸 亜紗美 松村 俊哉 瀬戸 正功 中村 憲次 堀 吉晴 岩澤 明子 ※市外在住	2名 伊東 留奈 松村 俊哉

平成 2 9 ・ 3 0 年度地域・世代を超えた体験学習事業の実績
(指導者名簿、体験学習事業内容、参加者数等)

○平成 2 9 年度実績

事業名	あれこれ体験 in 片浦 2 回実施		
参加者	① 4 7 名 (内訳: 5 年生 3 1 名、6 年生 1 6 名) ② 4 8 名 (内訳: 5 年生 2 0 名、6 年生 2 8 名)		
実施日	① 7 月 2 9 日 (土) ~ 3 1 日 (月) ② 8 月 4 日 (金) ~ 6 日 (日)		
実施場所	旧片浦中学校、片浦地域		
指導者	3 1 名 青木 秀之 片野 智宏 都倉 康平※ 荒木 秀一 川戸 亜紗美 中村 憲次 伊東 留奈 古山田 理沙 中村 仁美 石川 聡一郎 酒井 譲 長谷川 英樹 石川 聡之 佐宗 雅幸 堀 吉晴 岩澤 明子 霜田 雅子 松村 俊哉 内田 理佐 須藤 和也 水岡 美奈子 大木 彩歌 瀬戸 正功 三田 恵里 岡村 玲 田中 伸幸 宮崎 正典 上條 安紀人 鶴井 亮太※ 中山 若菜 鶴井 涼太 ※市外在住		
体験事業 内容	アイスブレイク	キャンプファイアー	野外炊事
	グループビルド	乗馬体験	就業体験
	ブルーベリー摘み	マスの掘み取り	シュノーケル
	レクリエーション	ジャム作り	

○平成30年度実績

事業名	あれこれ体験 in 片浦 2回実施	いこいの森であれこれ クッキング	ODAWARA RESEARCH	1日ジュニア・リーダーズ・クラブ体験 & ピザパーティー
参加者	市内在住の 小学5・6年生 ① 台風のため中止 ③ 57名 〔内訳5年生 35名 6年生 22名〕	市内在住の 小学4・5・6年生 45名 〔内訳 4年生 7名 5年生 20名 6年生 18名〕	市内在学の中・高校生4名 〔内訳 高校2年生 1名 高校1年生 2名 中学2年生 1名〕	市内在住の 小学6年生 22名
実施日	①7月28日(土) ～30日(月) (台風のため中止) ②8月3日(金) ～5日(日)	10月20日(土)	平成31年 2月9日(土)	平成31年 2月17日(日)
実施場所	片浦小学校、 片浦地域	小田原市いこいの森	おだわら市民交流 センターUMECO	川東タウンセンター マロニエ
指導者	25名 青木 秀之 伊東 留奈 石川 聡一郎※ 石川 聡之※ 岩澤 明子 堀内 詩緒 大木 彩歌 岡村 玲 片野 智宏 川戸 亜紗美 古山田 理沙 瀬戸 正功 筒井 諒※ 佐宗 雅幸 鶴井 亮太※ 都倉 康平※ 中村 憲次 長谷川 英樹 堀 吉晴 松村 俊哉 水岡 美奈子 三田 恵里 西山 高昭※ 宮崎 正典 黒田 美沙※ ※市外在住	22名 川戸 亜紗美 古山田 理沙 中村 憲次 堀 吉晴 松村 俊哉 池田 早紀※ 黒田 美沙※ 宮崎 正典 都倉 康平※ 石川 聡一郎※ 水岡 美奈子 岡村 玲 岡部 素史 岩澤 明子 中川 将吉 横井 千和 高橋 一夫 青木 秀之 長谷川 英樹 山本 美紗※ 小泉 香菜子 鶴井 涼太 ※市外在住	11名 川戸 亜紗美 伊東 留奈 古山田 理沙 鶴井 亮太※ 三田 恵里 石川 聡一郎※ 長谷川 英樹 霜田 雅子 片野 智宏 石川 隼 岡村 玲 ※市外在住	6名 川戸 亜紗美 伊東 留奈 古山田 理沙 石川 聡一郎※ 三田 恵里 長谷川 英樹 ※市外在住
体験事業 内容	アイスブレイク グループビルド レクリエーション キャンプファイアー 乗馬体験、就業体験 マスの掴み取り ジャム作り、野外炊事 シュノーケル ブルーベリー摘み	アイスブレイク グループビルド レクリエーション 野外炊事	アイスブレイク グループビルド レクリエーション ウォークラリー	アイスブレイク グループビルド レクリエーション ピザづくり

小田原市青少年育成推進員名簿及び報酬

No	中学校区	推薦母体 (連合自治会)	氏名
1	城山	緑	穂山 潤子
2	城山	緑	武井 良雄
3	城山	緑	友田 元子
4	城山	万年	須貝 千春
5	城山	幸	奥津 雅次
6	城山	十字	小林 正行
7	城山	十字	府川 勝紀
8	城山	片浦	辻永 雅人
9	城山	片浦	廣井 弘義
10	城山	片浦	松本 真人
11	城山	片浦	中島 仁
12	城山	芦子	杉本 聡
13	白鷗	新玉	白川 美香
14	白鷗	新玉	アダムス 澄子
15	白鷗	新玉	村上 久美子
16	白鷗	万年	富金原 須美子
17	白鷗	山王網一色	佐宗 雅幸
18	白鷗	山王網一色	金子 正史
19	白鷗	山王網一色	野澤 順子
20	白鷗	足柄	寺澤 昌
21	白鷗	足柄	村山 三波
22	白鷗	足柄	三浦 康子
23	白鷗	足柄	廣石 芳雄
24	白山	芦子	高橋 尚司
25	白山	芦子	小野 雄二
26	白山	芦子	守屋 佑一
27	白山	三川	鈴木 伸好
28	白山	三川	城月 笙子
29	白山	三川	山本 俊夫
30	白山	三川	中山 善一
31	白山	久野	安藤 恵
32	白山	久野	奥津 貴和
33	白山	久野	高橋 照雄
34	白山	久野	松野 淳司
35	白山	久野	杉本 勝巳
36	白山	久野	野頼 春雄
37	城南	早川	土谷 隆之
38	城南	早川	季平 貢一
39	城南	早川	富樫 栄広
40	城南	大窪	立川 公一
41	城南	大窪	江田 由美
42	城南	大窪	秋山 健
43	鴨宮	下府中	永森 俊行
44	鴨宮	下府中	小林 和行
45	鴨宮	下府中	石川 明
46	鴨宮	下府中	津田 典信
47	鴨宮	下府中	森重 宏明
48	鴨宮	下府中	鈴木 道雄
49	鴨宮	下府中	小林 幸一
50	鴨宮	下府中	宇佐美 和嘉
51	鴨宮	豊川	川久保 真幸
52	鴨宮	豊川	有賀 篤
53	鴨宮	市長推薦	中村 憲次
54	千代	豊川	山室 洋一
55	千代	上府中	奥永 清美
56	千代	上府中	高橋 悟
57	千代	上府中	露木 康功
58	千代	上府中	白木 章
59	千代	上府中	今井 美津男
60	千代	曾我	新鹿 勲

No	中学校区	推薦母体 (連合自治会)	氏名
61	千代	曾我	柿澤 広明
62	千代	下曾我	長谷川 博一
63	千代	下曾我	片野 孝司
64	国府津	国府津	二宮 信幸
65	国府津	国府津	竹内 雅己
66	国府津	国府津	斉藤 直樹
67	国府津	国府津	下川 幹生
68	国府津	国府津	勝田 淳
69	国府津	国府津	高橋 正充
70	国府津	国府津	横井 千和
71	酒匂	酒匂・小八幡	松本 俊代
72	酒匂	酒匂・小八幡	尾方 洋樹
73	酒匂	酒匂・小八幡	本多 均
74	酒匂	酒匂・小八幡	石川 佐織
75	酒匂	酒匂・小八幡	須藤 和也
76	酒匂	酒匂・小八幡	中村 あゆみ
77	酒匂	酒匂・小八幡	桐生 美恵子
78	酒匂	酒匂・小八幡	讓原 京子
79	酒匂	酒匂・小八幡	内田 雅俊
80	酒匂	富士見	長田 敏
81	酒匂	富士見	香西 正登
82	酒匂	市長推薦	川戸 亜紗美
83	酒匂	市長推薦	岡部 素史
84	泉	東富水	清水 隆男
85	泉	東富水	内田 晋一
86	泉	東富水	黒田 千賀子
87	泉	東富水	杉山 美和
88	泉	東富水	安藤 誠
89	泉	東富水	門倉 香織
90	泉	東富水	和田 正樹
91	泉	富水	藤野 茂
92	泉	富水	森下 貴徳
93	泉	富水	杉田 尚子
94	泉	富水	立山 和也
95	泉	富水	下田 節子
96	泉	富水	府川 悟志
97	泉	富水	常盤 孝司
98	橘	前羽	堀松 昌紀
99	橘	前羽	長谷川 治代
100	橘	橘北	田代 元美
101	橘	橘北	下浅 三雄
102	橘	橘北	清水 玲子
103	橘	橘北	高橋 宏樹
104	橘	橘北	猪股 将治
105	城北	富水	橋本 恭子
106	城北	桜井	柏崎 誠一
107	城北	桜井	飯田 文義
108	城北	桜井	池谷 宏之
109	城北	桜井	畑井 美壽子
110	城北	桜井	石黒 智彦
111	城北	桜井	山口 英明
112	城北	桜井	青木 明代
113	城北	桜井	嵯峨 雄一郎

※全員市内在住
※報酬：年額48,000円(四半期ごとに12,000円)

情報発信支援事業の支援先及び交付額

地区	実施団体	交付額
早川	早川スクールコミュニティ実行委員会	40,000円
久野	子どもの遊びと学習をサポートしたい親の会	40,000円
富水	富水まちづくり委員会	90,000円
東富水	東富水地区社会福祉協議会	40,000円
桜井	桜井地区青少年育成会	30,000円
橘北	橘北地区まちづくり委員会	60,000円
上府中	上府中地区まちづくり委員会	40,000円
山王網一色	山王小学校地区青少年健全育成協議会	50,000円

小田原市青少年問題協議会委員名簿及び報酬

任期 平成30年10月 1日から
平成32年 9月30日まで

役職名	氏名	所属団体	市内・外	報酬
会長	加藤 憲一	小田原市長	市内	—
副会長	橋本 輝夫	小田原市子ども会連絡協議会 会長	市内	10,300円
	荒井 範郎	神奈川県県西地域県政総合センター 副所長兼総務部長	市外	—
	石井 政道	小田原市立泉中学校長	市外	—
	石幡 保雄	小田原市自治会総連合	市内	10,000円
	磯田 待子	小田原市更生保護女性会 会長	市内	10,000円
	稲毛 真弓	神奈川県県西教育事務所 指導課長	市内	—
	江島 紘	小田原地区保護司会	市内	10,000円
	大場 得道	小田原市青少年環境浄化推進委員協議会 会長	市内	10,000円
	川瀬 貴美子	小田原市地域婦人団体連絡協議会 会長	市内	10,000円
	川向 妙子	小田原市スポーツ推進審議会 委員	市外	10,000円
	小林 俊之	小田原警察署 生活安全課長	市外	—
	下田 成一	小田原市自治会総連合	市内	10,000円
	杉本 聡	小田原市青少年育成推進員協議会 会長	市内	10,000円
	鈴木 修一	小田原市民生委員児童委員協議会 理事	市内	10,000円
	高橋 正則	小田原市社会教育委員会議 委員	市内	10,000円
	藤田 正樹	神奈川県立山北高等学校長	市外	—
	星 賢一	神奈川県小田原児童相談所 子ども支援課長	市外	—
	眞壁 誠一	小田原市青少年健全育成連絡協議会 会長	市内	10,000円
	松嶋 由紀子	小田原市PTA連絡協議会 幹事	市内	10,000円
	宮川 晃	小田原市立新玉小学校長	市内	—
	和田 重宏	小田原市教育委員会 教育長職務代理者	市内	10,000円